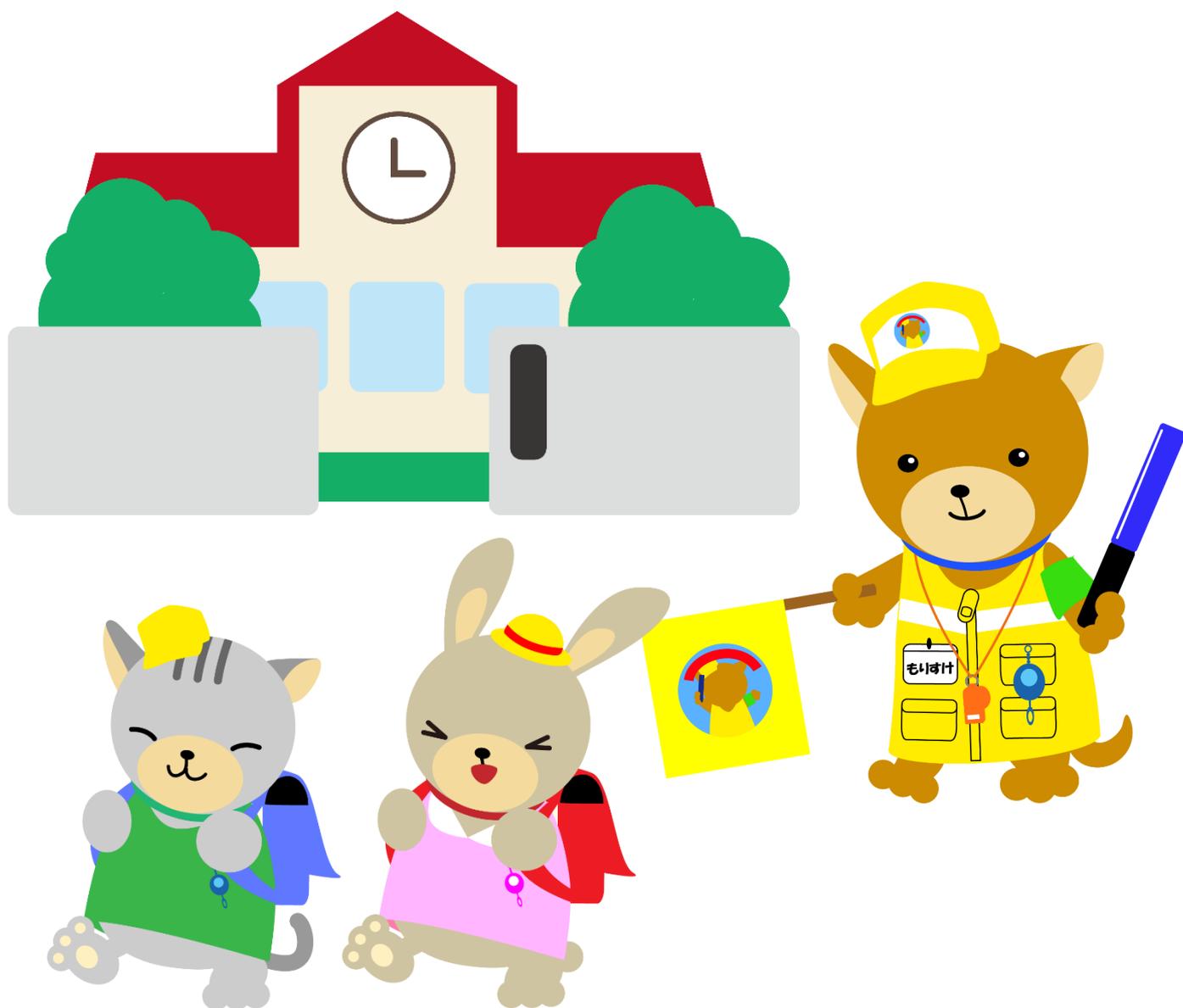


# あいさつで えがおあふれる

## こま<sup>わ</sup>えの輪

～みまもりパトロールエピソード集～



平成 28 年 12 月

 狛江市

こまえし 狛江市では、多くの市民の方が、ボランティアとして、まちのみまもり活動を  
おこな 行ってくださっています。子どもの頃に、地域の方にみまもってもらったこと  
を、大きくなって地域にかえしていく。このような人と人との助け合いが、安心  
で安全なまちを作り上げていくのだと思います。

この冊子では、そんなみまもり活動を、より多くの方に知ってもらうために、  
普段からパトロールをしていただいている方と、いつもみまもってもらって  
いる子どもたちや保護者の方から、お話を集めました。

みまもり活動を通して、子どもたちが、地域の方にみまもられ、愛されて育っ  
たという感謝の気持ちをずっと持っていけるように、このような助け合いの  
活動を、市内に根付かせていければと思います。ぜひ、ご家族皆で読んでみてく  
ださい。

へいせい 平成28年12月 こまえし 狛江市総務部安心安全課

※タイトルの「あいさつで 笑顔あふれる 狛江の輪」は、狛江市安心で安全なまちキャッチ  
フレーズ小学生高学年部門の最優秀作品です。

※本文中では、原則として、小学一年生の学習漢字以外の漢字に、ふりがなをふっています。

あんしん 安心で安全な  
まちづくり

すいしん 推進キャラクター

**守助**  
もりすけ



## 狛江のみまもり担当！

とてもすなおな性格。安安丸のように、こま  
えを立派に守れるようになりたいとがんばっ  
ているが、やる気が空回りしてまちがった  
方向につっぱしることもしばしば…？  
でも、小さいながらがんばる姿を、みんなが  
応援している。

## こまえしな い おこな おも 粕江市内で行われている主なパトロール



### ■あんしんあんぜん 安心安全パトロール

じちかい ちょうかい ちゅうしん ちいき かがた かつどう げんざい  
自治会・町会などを中心とした地域の方々によるみまもり活動です。現在で  
は、26団体、800名以上の方に、地域のためにご尽力いただいています。市  
では、パトロール用品の貸与やボランティア保険の加入などにより、活動を  
しえん  
支援しています。

### ■あんぜん 学校安全ボランティア

ちいき かがた じどう とうげこうじ あんぜん まち かつどう  
地域の方々による、児童の登下校時の安全を守るためのみまもり活動です。  
じどう はんざい あんしん とうげこう ちいき  
児童が犯罪にあわないで安心して小学校に登下校できるよう、地域のみなさま  
にご協力いただいています。各小学校では、腕章や横断旗の貸与などによ  
り、活動を支援しています。

### ■あおいろぼうはん 青色防犯パトロール

ちょうふち くぼうはんきょうかいこまえし ぶれんごうかい かがた あす  
調布地区防犯協会粕江支部連合会の方々による、ひたくりや空き巣などの  
はんざい ぼうし あおいろかいてんとう し へい  
犯罪を防止するためのパトロールです。青色回転灯をのせた市の車で、平日の  
よる じ きゅう し うた みどり  
夜（18時～21時）と休日（9時～21時）に、市の歌「水と緑のまち」を  
なが しない まわ  
流しながら、市内を見回っていただいています。

※19時以降は、メロディーは流さず、パトロールをおこなっています。



みまもってくれている方<sup>かた</sup>から

■パトロールをしていてよかったこと、うれしかったエピソード

■パトロールをしていたおかげで得<sup>え</sup>られたもの

■子どもたち<sup>つた</sup>に伝えたいこと



<みまもってくれている方から>

- ①パトロールをされていてよかったことなどのエピソード
- ②パトロールをしていたおかげで得られたもの
- ③子どもたちに伝えたいこと

(パトロールをしている区域・年齢・性別)

①今年の1月にお母さんの背中におんぶされていた赤ちゃんが、半年以上たった今では、自転車の前のシートにすわって、毎朝手をふってあいさつしてくれます。本当に乳幼児の成長の速さにはびっくりです。なにか命が輝いているような感じがします。

②毎日多くのお子さんたちから、いっぱい元気をいただいています。

③・ゼブラゾーンなどの表示のある場所は、なるべく横断歩道をわたっていただきたい。

・友達との話に夢中になっていて、周囲に注意がいきとどかないときが見受けられますので注意しましょう。

・横断を始めたらずみやかにわたるように心がけてください。

(和泉小区域・70歳代・男性)

①ほぼ毎日、子どもたちの成長と元気とかわいさにふれて、パトロールが日課になりました。

②まずは自分の健康からと思い、けがとか病気をしないよう体調管理に気をつけています。いつも自転車で通るおじさんから、「毎日ご苦労さん」と言って旅行の「おみやげ」と菓子折りを頂きました。その突然さとお礼のされ方がすごくうれしかったです。

③私たちが見守りパトロールをしなくても周りに気をつけて行動ができるようになってほしい。

(和泉小区域・60歳代・男性)

①子どもの様子がよくわかった。パトロールの時間帯が低学年の下校時間なので注意して見守りができる。

②知らない子どもたちが登下校時に声をかけてくれる。

③・雨降の時にかさをおもちゃにして水かけ遊びをしたり、木の枝を折ったり、剣のように人に向けて遊んだりしているのを見ると、危険な気がする。

・よその玄関チャイムを押す「ピンポンダッシュ」は困る。(和泉小区域・60歳代・女性)

①パトロール中に世間話でも友達とはちがった話が聞ける。

②地域の方とお知り合いになれたこと。

(和泉小区域・60歳代・女性)

①子どもと朝のあいさつができること。

②通行される一部の大人から「ごくろうさま」と言っていたくときは、とてもうれしい瞬間です。

(五小区域・70歳代・男性)

パトロールは土日祝祭日の夕方都合のいい日に30分ほど、夫と二人で歩いて行っています。黄色い帽子、黄色いベストを着用していますので、責任を持ってパトロールをします。パトロールをしていると「ご苦労様」と知らない方から声をかけられ、嬉しく思います。パトロールをして感じることは、歩行者は右側、自転車は左側通行をして、交通マナーを守っていただきたいと思っています。

(五小区域・50歳代・女性)

①パトロールをしていなかった時は近所(または近辺)の子どもはどこの子かわからなかったが、パトロールを始めて以後、朝のあいさつをするようになり、どこの子かわかるようになった。またその親とも知るようになり、親近感をえるようになった。

②親近感をえるようになったおかげで、近所の人と気楽に話せるようになり、町会の人と人との和を感じるようになった。

③朝のあいさつをしたとき、返事が返ってくるのは少数で、特に女の子はすくない。年上の子があいさつすると年下の子もするようになるから、みんなであいさつをするようになりましょう。

(和泉小区域・70歳代・男性)

①登校時見守りで、大きな声であいさつされるとうれしくなります。ただし、あいさつする児童がすくないのが気になります。朝起きたらあいさつができるよう、親のしつけが大切かと思えます。

②子供の元気な姿を見て、私も元気づけられます。

③ときどき通学路を外れる児童がいます。そのたびに注意しています。登校見守り時に顔見知りになった児童に、通常の道で会った場合、声をかけてよいものか迷うことがあります。

(和泉小区域・70歳代・男性)

①朝のあいさつで声かけをしています、元気な返事が返ってくるとうれしく、普段から家庭で習慣づけることが大切だと思っています。

②元和泉二・三丁目町会は、田中の池信号と田中橋児童遊園の2カ所を、10人で、1人週1回の見守りを実施しています。一年生から六年生までの幅広い孫たちと顔を合わせている感じで、若返った気分です。

③田中橋児童遊園前の歩道は、通勤・通学の自転車がスピードを出して通過し、子供達は友達との会話と遊びで注意が散漫で危険と思うことがしばしばあり、自転車規制が必要かと思えます。

(和泉小区域・70歳代・男性)

①現在毎週第2週、4週の金曜日に実施しているパトロールに、参加している。

小学校下校時間であるため、下校中の小学生に遭遇する。勉強が終わり、規制がとかれ自由時間の開始は、1年生、2年生が一番楽しい時間の様子です。右へ回る、左へ回る、四つ角は左右確認して横断する…と大人は考えるが、子供たちはちがいます。

友達と、追いかっこ、石けり、影踏み、遊びの天才達は考える。飛び出したり、後戻りしたり、追いかっこしたり、自由活発に通学、下校します。そんな時、四つ角で指導は難

しく、ちょっとストップする時間は、ジャンケンポイでした。

<ジャンケンポイ>通学、下校する子供達のちょっとした渋滞を作ること、飛び出しを防止が少しできる。

②上記の(ジャンケンポイ)で、ジャンケンポンオジサンのもじり名称をいただいた。

数年毎朝ジャンケンし、<お早うございます>のあいさつは、中学生、高校生、大学生、勤めて、良い青年、娘さんになり、成長に驚き、年齢重ねること忘れ、元気をもらった。

③あいさつ運動が小学校、中学校でもある時期を捉えて実施されている。その時期小学生、中学生はよくあいさつを頂く。<お早うございます。>

昔と違い人口増え見知らぬ方が多くなり、全員へのあいさつは難しくなっているが、防犯パトロールベスト(黄色)着用者への声かけ、あいさつは増やした方がよいかもしれない。

☆上記パトロール以外に、狛江市から委託されている、車での狛江市内を回る、青色パトロールも行っている。青色灯を回転させ、狛江市の歌を流し安心、安全の街を見回っている。戸締り、振り込め詐欺防止、防火喚起、空き巣、押し込み防止等々を喚起し願ひ、狛江市内約20kmを1時間半見回っている。(和泉小区域・70歳代・男性)

ジャンケンポンオジサン！？  
※21, 22 ページに気になるお話が…！



①・子供達が元気にあいさつをする姿から、こちらも元気をもらえる。逆にあいさつができない子どもには、いつかはこの子があいさつできるように地道に頑張ろうと思う。

・登校中に怪我をした子供を保健室まで、ランドセルを持って連れて行った。少しは安心してくれたか・・・

③横断歩道の信号無視をする子どもには、大きな声で注意をしている。

(和泉小区域・40歳代・男性)

①私は4年前に、ある友人からパトロールをやらないかと誘いがあり、三小の見守りパトロールに行くようになりました。私も仕事の合間に続けていましたが、仕事の関係でしばらくパトロールを休み、久しぶりに学校に行ったら数人の生徒さんに「今までなぜ来なかったの」と言われました。逆に生徒さんに見守られているんですね。

②パトロールを行ったことで給食に招待され、食事をしながら生徒さんたちと色々な話をできたことが、いい思い出となりました。また6年生より卒業前に、私たちに「毎日パトロールありがとうございました」との寄せ書きや手紙をいただき、とてもありがたいものです。私の宝物です。

③(三小の)正門前は自転車や自動車が多いため、下校時は走らないでほしい。大変危険です。(三小区域・70歳代・男性)

①一年生で毎日下を向いて一人で帰宅している子がいた時、その親御さんも心配していて、

話をし、少しはアドバイスしてあげられたかと思っています。

③歩道一杯に広がっておしゃべりしながら歩くのは、やはりやめて欲しいと思います。後から来た自転車に気づかなかったり、迷惑になってますよ。（一小区域・60歳代・女性）

①児童及び保護者等から「ありがとう」「ご苦労さま」の声を掛けてもらうのは、パトロールしていて励みになります。

②卒業後も市内で出会うと、お礼を言われる児童及びお母さん方もおられます。地域においてもパトロール以外の防犯意識が浸透していると思います。

③・先生、児童だけでなく知っている大人に対してあいさつをしましょう。

・交差点での注意。赤信号時にふざけていたり、おしゃべりに夢中になり、道路上にはみ出す児童もいます。特に左折の車に気を付ける。

・自転車、歩行者との接触が危険なので、歩道では横に広がらないこと。

（一小区域・70歳代・男性）

①子供さん達の大きくなるのが日に日にわかる気がします。

③朝のあいさつをしましょう。（和泉小区域・80歳代・男性）

①核家族化の時代で、他家の子供に声を掛けにくい感じでしたが、（パトロールをしていると）気軽に声を掛けられる雰囲気を感じています。

③放課後の解放感からか、下校時に道路を友達と周りを見ずに走っているところを見ることがあるので気を付けましょう。（和泉小区域・60歳代・女性）

①パトロール用のベストと帽子を着用の時、子供達が大分あいさつをしてくれるようになりました。

③学校帰りにふざけて道路に飛び出しているところを何度か注意しました。気をつけましょう。（和泉小区域・女性）

①和泉小に通っている子供たちが、黄色いベストを着ているときちゃんとあいさつしてくれる。

②普段の生活の中でも、犬の散歩の時も、不審者がいないか気をつけるようになった。

③1、2年生はとても楽しそうに下校していくが、車には特に注意してほしい。

（和泉小区域・60歳代・女性）

①「いつもご苦労さまです」と感謝の言葉をかけてくれることがある。このような一言は我々の力となり、これからも続けようとの思いになり、元気が湧くしうれしくもある。

②子供達と顔見知りになってくると、あいさつだけでなく、「今何時ですか」と時間を聞かれることがある。「今何時何分です。今日はいつもより少し遅いようだから、もう少し早く歩きましょう」と言う「ありがとう」の返事が返ってくる。

③道路いっぱいになって歩いてくる集団や、2-3人で道路の真ん中を歩いたりする子供

が結構多い。早速、笛を吹いたり横断旗で右側へ寄るように交通整理をし、注意をする。交通ルールについて、学校でも指導はされていることは思うが、徹底されないのが現状だと思う。何故ルールを守らなければいけないのか、交通安全、道徳等について、繰返し教育することが必要だと思う。(五小、四中区域・80歳代・男性)

①平成16年12月よりパトロールを実施。地域の「安全」に少しでも携わることができたこと、同時に私自身の健康維持にもつながった。尚、80歳を機に、夜のパトロールから身を引いた。

(学校安全ボランティアのエピソード)

・平成17年1-3月「どうすれば学校児童の安全が保たれるのか」との学校教育課と防犯協会の打ち合わせを思い出す。あれから13年、当時の小学生がもう大学生。この13年間「安全」を保てたことに感無量。

・18年9月、五小到脅迫の電話が2回あり、私共の支部から都合15名前後が五小到駆けつけ、集団下校のガードを手伝う。犯人は調布警察署生活安全課が確保。

・10年ほど前、5月の連休明けに覚東通り(裏門の先)で「帰り道が分からない」と泣きながら歩いている1年生を保護、通りかかったPTA会長に引き渡す。あとで聞くと4月下旬に引っ越してきたばかりの1年生だった。

・正門前で4年生の女子に「オジサンいくつ？」と聞かれ年を言うと「うちのじいじより上だ、身体に気をつけてね」と言われてしまった。まいったまいった。

(青色防犯パトロールのエピソード)

・ほかの支部員が乗務中、岩戸南で裏口から侵入者の気配があり、玄関先から逃げ出した主婦を警察が来るまで青パト車内で保護。警官によれば、認知症の男性が自宅と思っに入ろうとしたとのこと。

・私自身の乗務中、丸山通でうずくまる年配女性を発見、小覚交番にお願いする。認知症気味で吉祥寺方面の自宅への帰り方が分からなくなったとのこと。

・公園と空き家はできるだけ立寄ることとしているが、長年人が住まない空き家はお化け屋敷のようで、防犯防災上問題である。

(夜間自主パトロールのエピソード)

・10年ほど前のこと、周辺の空地で、寒空に、おびえながらたたずむ高齢の女性を発見、本部で供食後、調布警察署にお願いする。

・冬季は野川沿いの野宿者の生存に注意する。10年ほど前、神明橋付近で凍死者が出たとのこと。世田谷区域なので厳冬期には喜多見交番にも注意を喚起している。

・数年前のこと、夕方単独パトロール中に東野川4丁目で、前日同時刻にここでひったくりにあったというご婦人に出会い残念な思いをした。

・無灯火自転車はその都度注意しているが、この10数年の間に1度だけ30代の女性に逆ギレされて、注意の仕方が悪いと市役所安心安全課に通報された。非は一体どちらにあるのか、大変残念だった。

②地域で「顔見知り」が多数得られたこと。支部として小覚・喜多見両交番から情報を得られるようになったこと。

③残念ながら治安が万全でないで、必ず「防犯ベル」を持って登下校してください。

(五小、四中区域・80歳代・男性)

①私は月に2日だけの夜間パトロールに参加してまだ日も浅いのですが、地域の防犯意識を高める大変良い機会を頂いたことに感謝しています。3人～4人グループで4ヶ所に分散して住宅街や学校の脇道、野川沿いの寂しいところなどを歩きます。パトロールが終わり全員集合で反省をお互いにのべ伝えます。長い間続けてこられたこの集合住宅だからこそ、老いも若きもこの絆が深まり、その真意を、また、合理性をも大切に、災害の時等に役立つのではと心から思っています。

②通り過ぎの方などに「こんばんは」と声をかけて「こんばんは」と返ってきた時は、大変うれしく思います。

③自転車の無灯火（野川沿いの街灯がないところから突然通り過ぎる）、自転車に乗りながらのイヤホンには気をつけた方がいい。

(四中区域・70歳代・女性)

①②見守り4ヶ月足らずですが、学ぶことも多いです。

③たまに4、5人横列での登校や、速度を落とさず一時停止せず走り抜ける自動車、自転車にハラハラ致します。

(五小区域・70歳代・女性)

①良かったエピソードの前提にトラブル発生が考えられますので、何もトラブルが無かった事が良かったと思います。

②登下校時以外、街中でも子供達と気軽にあいさつが交わせること。また、地域の人から「ご苦労さんです」と声をかけていただき感謝しています。

③下校時の見守りが中心ですが、一人で下校されるより何人かの友達と一緒に下校されている方が安心できます。

(五小区域・70歳代・男性)

①子供達から元気もらっています。地域で会ってもあいさつをしてくれます。

②子供達にできるだけ声掛けをこころがけています。言葉のキャッチボールができる子供もいる。

③笑顔であいさつができて、たくましい子に育てほしい。

(五小区域・男性)

①・狛江市の安全のため役に立っていることの意義をより強く感じた。

・徘徊中の高齢者を発見し交番に届けたこと。

②・年齢を問わず青パトをやることによってお互いを知るキッカケづくりを得られたこと。

・狛江市の地理とその豊かに恵まれた土地を知ることができたこと。

③・自転車の安全操作を守ること、マナーを守ること。

・高齢者への尊敬の思いを育てたい。

・他者への思いやり、一人では何もできないこと。

(市内全域・70歳代・女性)

①地域の<sup>ちいき</sup>の方が<sup>かた</sup>手を<sup>と</sup>取り<sup>あ</sup>合い<sup>きょう</sup>協力しながら<sup>ぼうはんたいさく</sup>防犯対策に<sup>と</sup>取り組んでいることを<sup>し</sup>知り、<sup>へん</sup>大変あり<sup>が</sup>たい<sup>おも</sup>と思った。

②今まで<sup>いま</sup>知ら<sup>な</sup>かった<sup>かた</sup>方と<sup>かた</sup>話<sup>はなし</sup>ができるようになり、<sup>し</sup>知り<sup>あ</sup>合う<sup>き</sup>きっかけ<sup>な</sup>った。また、パトロール中<sup>ちゆう</sup>にあいさつ<sup>を</sup>を<sup>さ</sup>れる<sup>こと</sup>事も<sup>おほ</sup>多く、<sup>かん</sup>やり<sup>が</sup>いも<sup>み</sup>感じ<sup>え</sup>られた。

(五小～喜多見駅区域・50歳代・女性)

①地域の<sup>ちいき</sup>ことと<sup>へん</sup>変化<sup>か</sup>が<sup>わ</sup>かる。

②ハイタウン<sup>かた</sup>の方<sup>が</sup>々と<sup>し</sup>知り<sup>あ</sup>合う<sup>こ</sup>とが<sup>で</sup>きた。

③目を<sup>あ</sup>合わせて<sup>あ</sup>いさつ<sup>し</sup>ましよう。

(市内全域・60歳代・女性)

①夜の<sup>よる</sup>自主<sup>じしゆ</sup>パトロール<sup>で</sup>は<sup>かいしやがえ</sup>会社<sup>が</sup>帰<sup>り</sup>の<sup>こえ</sup>サラリーマン<sup>や</sup>学生<sup>に</sup>声<sup>を</sup>かけて<sup>へん</sup>返事<sup>が</sup>返<sup>っ</sup>て<sup>き</sup>来た<sup>とき</sup>が<sup>たの</sup>しい。

②青色<sup>いろ</sup>パトロール<sup>では</sup>、<sup>し</sup>市内<sup>ぜん</sup>全域<sup>を</sup>を<sup>み</sup>まわる<sup>た</sup>め<sup>ふ</sup>普段<sup>い</sup>行<sup>け</sup>ない<sup>ち</sup>地域の<sup>じょう</sup>状<sup>きやう</sup>況<sup>が</sup>わ<sup>か</sup>り、<sup>じ</sup>自分<sup>の</sup>街<sup>に</sup>対<sup>す</sup>る<sup>あ</sup>愛<sup>あ</sup>着<sup>が</sup>深<sup>ま</sup>った。

③残念<sup>ざん</sup>ながら<sup>せ</sup>の中<sup>ちゆう</sup>危<sup>あぶ</sup>ない<sup>こ</sup>とが<sup>あ</sup>増<sup>え</sup>て<sup>き</sup>て<sup>い</sup>るので、「危<sup>あぶ</sup>ない」という<sup>かん</sup>感<sup>かく</sup>覚<sup>も</sup>を持つ<sup>よう</sup>に<sup>こ</sup>心<sup>こ</sup>が<sup>け</sup>て<sup>ほ</sup>しい。

(市内全域・70歳代・男性)

朝<sup>あさ</sup>の見<sup>ま</sup>守<sup>り</sup>が、<sup>こ</sup>今年<sup>とし</sup>6月<sup>より</sup>加<sup>く</sup>わり、<sup>は</sup>始<sup>は</sup>まりました。<sup>あ</sup>朝<sup>あさ</sup>登<sup>とう</sup>校<sup>こう</sup>中<sup>ちゆう</sup>の<sup>こ</sup>子ども<sup>たち</sup>の<sup>こう</sup>交<sup>こう</sup>通<sup>つう</sup>ル<sup>ー</sup>ル、<sup>ま</sup>マナー<sup>が</sup>格<sup>かく</sup>段<sup>だん</sup>と<sup>よ</sup>良<sup>よ</sup>くなりました。さらに、<sup>こ</sup>声<sup>こえ</sup>が<sup>け</sup>を<sup>す</sup>る<sup>こ</sup>とで、<sup>い</sup>い<sup>じ</sup>め<sup>や</sup>家<sup>か</sup>庭<sup>てい</sup>で<sup>あ</sup>ま<sup>り</sup>面<sup>めん</sup>倒<sup>たう</sup>を<sup>み</sup>て<sup>も</sup>ら<sup>え</sup>て<sup>い</sup>ない<sup>お</sup>お<sup>子</sup>さん<sup>の</sup>サ<sup>ポ</sup>ー<sup>ト</sup>ま<sup>で</sup>で<sup>き</sup>る<sup>よ</sup>う<sup>に</sup>なり、<sup>と</sup>と<sup>も</sup>良<sup>よ</sup>い<sup>と</sup>取<sup>と</sup>り<sup>く</sup>み<sup>だ</sup>と<sup>かん</sup>じ<sup>ま</sup>す。<sup>ぜん</sup>全<sup>ぜん</sup>学<sup>がく</sup>校<sup>こう</sup>で<sup>と</sup>り<sup>あ</sup>わ<sup>せ</sup>る<sup>こ</sup>とを<sup>ねが</sup>い<sup>ま</sup>す(世<sup>せ</sup>田<sup>た</sup>谷<sup>や</sup>、調<sup>ちよう</sup>布<sup>ふ</sup>は、<sup>おほ</sup>多<sup>た</sup>く<sup>の</sup>学<sup>がく</sup>校<sup>こう</sup>が<sup>と</sup>り<sup>く</sup>み、<sup>じ</sup>事<sup>じ</sup>故<sup>こ</sup>ゼ<sup>ロ</sup>を<sup>め</sup>じ<sup>め</sup>して<sup>い</sup>ま<sup>す</sup>)。

(三小校外委員会・40歳代・女性)

小<sup>こ</sup>足<sup>あだち</sup>立<sup>か</sup>町<sup>かい</sup>会<sup>では</sup>、<sup>へい</sup>平成<sup>せい</sup>18年<sup>2</sup>月<sup>より</sup>、<sup>あん</sup>安<sup>しん</sup>心<sup>あん</sup>安<sup>ぜん</sup>全<sup>ぜん</sup>パト<sup>ロー</sup>ル<sup>を</sup>を<sup>じ</sup>実<sup>じ</sup>施<sup>し</sup>して<sup>い</sup>ま<sup>す</sup>。20班<sup>67</sup>名<sup>で</sup>西<sup>にし</sup>野<sup>の</sup>川<sup>の</sup>、東<sup>ひがし</sup>野<sup>の</sup>川<sup>の</sup>(一<sup>ぶ</sup>部<sup>の</sup>を<sup>ぞ</sup>除<sup>く</sup>)を<sup>かく</sup>各<sup>はん</sup>班<sup>で</sup>1か<sup>げ</sup>月<sup>の</sup>日<sup>てい</sup>程<sup>を</sup>決<sup>め</sup>て、<sup>パ</sup>パト<sup>ロー</sup>ル<sup>を</sup>を<sup>お</sup>行<sup>き</sup>っ<sup>て</sup>い<sup>ま</sup>す。<sup>まい</sup>毎<sup>まい</sup>年<sup>11</sup>月<sup>に</sup>、<sup>あん</sup>安<sup>しん</sup>心<sup>あん</sup>安<sup>ぜん</sup>全<sup>ぜん</sup>パト<sup>ロー</sup>ル<sup>参</sup>加<sup>者</sup>懇<sup>ごん</sup>談<sup>かい</sup>会<sup>を</sup>を<sup>かい</sup>開<sup>かい</sup>催<sup>さい</sup>して、<sup>じょう</sup>情<sup>じょう</sup>報<sup>ほう</sup>の<sup>い</sup>意<sup>い</sup>見<sup>けん</sup>交<sup>こう</sup>換<sup>かん</sup>を<sup>お</sup>行<sup>こう</sup>っ<sup>て</sup>い<sup>ま</sup>す。

無<sup>む</sup>期<sup>き</sup>限<sup>げん</sup>の<sup>ボ</sup>ボラ<sup>ん</sup>テ<sup>ィ</sup>ア<sup>に</sup>皆<sup>みな</sup>様<sup>さま</sup>が<sup>参</sup>参<sup>さん</sup>加<sup>か</sup>され、<sup>ふ</sup>不<sup>ふ</sup>平<sup>へい</sup>・<sup>ふ</sup>不<sup>ふ</sup>満<sup>まん</sup>も<sup>な</sup>く<sup>わ</sup>和<sup>わ</sup>気<sup>き</sup>あ<sup>い</sup>あ<sup>い</sup>で<sup>ざ</sup>雑<sup>ざつ</sup>談<sup>だん</sup>し<sup>な</sup>が<sup>ら</sup>の<sup>パ</sup>パト<sup>ロー</sup>ル<sup>で</sup>す。<sup>ふ</sup>寒<sup>かん</sup>い<sup>日</sup>・<sup>あつ</sup>暑<sup>あつ</sup>い<sup>日</sup>の<sup>パ</sup>パト<sup>ロー</sup>ル<sup>中</sup>に、<sup>こ</sup>小<sup>せう</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>や</sup>中<sup>ちゆう</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>か</sup>ら<sup>あ</sup>い<sup>さ</sup>つ<sup>さ</sup>れ「あ<sup>り</sup>が<sup>と</sup>う」の<sup>こと</sup>言<sup>げん</sup>葉<sup>が</sup>、<sup>ま</sup>た<sup>きん</sup>近<sup>きん</sup>所<sup>の</sup>人<sup>か</sup>ら「ご<sup>く</sup>苦<sup>ろ</sup>う<sup>さ</sup>ま」の<sup>れい</sup>お<sup>れ</sup>い<sup>の</sup>言<sup>こと</sup>葉<sup>が</sup>あ<sup>り</sup>ま<sup>す</sup>。そ<sup>の</sup>一<sup>こと</sup>言<sup>ご</sup>で<sup>か</sup>ん<sup>が</sup>い<sup>を</sup>を<sup>かん</sup>じ、<sup>い</sup>今<sup>いま</sup>ま<sup>で</sup>や<sup>っ</sup>て<sup>き</sup>て<sup>よ</sup>か<sup>っ</sup>た<sup>と</sup>思<sup>おも</sup>い<sup>ま</sup>す。

狛<sup>こ</sup>江<sup>え</sup>市<sup>内</sup>では、<sup>ひ</sup>被<sup>ひ</sup>害<sup>がい</sup>発<sup>はつ</sup>生<sup>せう</sup>件<sup>けん</sup>数<sup>が</sup>大<sup>は</sup>幅<sup>ばふ</sup>に<sup>げん</sup>減<sup>げん</sup>少<sup>しょう</sup>して<sup>い</sup>ま<sup>す</sup>と、<sup>ちよう</sup>調<sup>ちよう</sup>布<sup>ふ</sup>警<sup>けい</sup>察<sup>さつ</sup>署<sup>より</sup>お<sup>ほ</sup>め<sup>の</sup>言<sup>こと</sup>葉<sup>を</sup>を<sup>い</sup>た<sup>だ</sup>い<sup>て</sup>い<sup>ま</sup>す。<sup>こん</sup>今<sup>こん</sup>後<sup>ご</sup>も<sup>あん</sup>安<sup>しん</sup>心<sup>あん</sup>安<sup>ぜん</sup>全<sup>ぜん</sup>パト<sup>ロー</sup>ル<sup>活</sup>動<sup>を</sup>を<sup>か</sup>つ<sup>づ</sup>く<sup>けい</sup>続<sup>ぞく</sup>して<sup>い</sup>き<sup>たい</sup>と<sup>おも</sup>い<sup>ま</sup>す。

(五小、緑野小、四中区域・70歳代・男性)

毎<sup>まい</sup>朝<sup>あさ</sup>パト<sup>ロー</sup>ル<sup>を</sup>を<sup>し</sup>て<sup>い</sup>て、<sup>せ</sup>小<sup>せう</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>だ</sup>け<sup>で</sup>な<sup>く</sup>、<sup>せい</sup>性<sup>せい</sup>別<sup>べつ</sup>、<sup>れい</sup>年<sup>ねん</sup>齢<sup>れい</sup>を<sup>と</sup>問<sup>と</sup>わ<sup>ず</sup>、<sup>つう</sup>通<sup>つう</sup>勤<sup>きん</sup>・<sup>つう</sup>通<sup>つう</sup>学<sup>と</sup>途<sup>と</sup>上<sup>を</sup>を<sup>ふ</sup>含<sup>ふ</sup>む<sup>す</sup>べ<sup>の</sup>人<sup>たち</sup>に、<sup>せつ</sup>積<sup>せつ</sup>極<sup>きよく</sup>的<sup>てき</sup>に<sup>あ</sup>朝<sup>あさ</sup>の<sup>あ</sup>い<sup>さ</sup>つ<sup>を</sup>を<sup>つづ</sup>く<sup>せ</sup>せ<sup>て</sup>も<sup>ら</sup>っ<sup>て</sup>来<sup>き</sup>ま<sup>し</sup>た<sup>が</sup>、<sup>い</sup>今<sup>いま</sup>では<sup>皆</sup>皆<sup>みな</sup>顔<sup>か</sup>見<sup>み</sup>知<sup>し</sup>り<sup>と</sup>な<sup>り</sup>、<sup>あ</sup>相<sup>あ</sup>手<sup>が</sup>方<sup>か</sup>ら<sup>あ</sup>い<sup>さ</sup>つ<sup>を</sup>を<sup>し</sup>て<sup>く</sup>れ<sup>る</sup>よ<sup>う</sup>に<sup>な</sup>っ<sup>て</sup>き<sup>ま</sup>し<sup>た</sup>。こ<sup>れ</sup>か<sup>ら</sup>も「お<sup>は</sup>よ<sup>う</sup>ご<sup>ざ</sup>い<sup>ま</sup>す」の<sup>こと</sup>一<sup>こと</sup>言<sup>ご</sup>を<sup>か</sup>か<sup>け</sup>さ<sup>せ</sup>て<sup>い</sup>た<sup>だ</sup>く<sup>こ</sup>と<sup>で</sup>、<sup>よ</sup>り<sup>ま</sup>町<sup>まち</sup>の<sup>ふ</sup>雰<sup>ふん</sup>囲<sup>い</sup>気<sup>が</sup>良<sup>よ</sup>く<sup>な</sup>っ<sup>て</sup>行<sup>い</sup>け<sup>ば</sup>子

供達の安全にも役立っていき事と思っております。また最初の卒業生も社会人となり、町中で会うと声を掛けてくれます。(六小区域・70歳代・男性)

ボランティア&パトロール員として“灯し続けること”は、「子供の目に映る顔である事と元氣なあいさつをする事」の継続でした。特に朝のあいさつは児童の心を落ち着かせる効果があるとか。(緑野小区域・70歳代・男性)

学校教育委員会の学校安全ボランティアに初年度より登録、当時の副校長が当時は朝実施されていた職員会議で学校巡回してもらえると話されました。ついでに8時から校門前で「おはようございます」と子供たちに声掛けを始めました。10余年が経ち、ほとんどの子供たちが相手の目を見てのあいさつが定着してきました。朝あいさつ時に子供たちの笑顔に元氣をいただき、生活のリズムが良くなっています。子供達との会話や笑顔に、生きていることを実感でき、感謝です。

#### ■保護者と学校の橋渡しをできることがある。以下事例。

- ・一年男子。登校を渋るため父親が出勤前にぎりぎり時間に一緒に登校、校門前で泣いて入れず。父親に「あと10分早く来て、大勢の子どもがいるときなら入りやすいと思う」とアドバイス。父親「お陰様でどうなるかと心配していましたが…普通に登校できるようになりました。」
- ・四年男児。巡回帰路、足取り重い登校父子に出会う。2階までご一緒し、職員室に行き、主任の先生を呼ぶ。上履きが見当たらず、登校しにくかった様子。
- ・中学生男児。「一年生の欠席届です。」もじもじしているので「時間あるの？」と聞く。「急いで学校に行きたい。」というので、預かり職員室に提出する。

#### ■子供への応援ができる。以下事例。

- ・日本語の不自由な外国人男児五年生が毎日通っている。手を振ると嬉しそうに手を振り返し、振り返りながら昇降口に行く。
- ・次世代、保護者への応援の一助の実感。今は三児の母となった娘に、登校時に必ずしも笑顔や暖かい言葉かけができずに反省。今の忙しい年代の保護者に代わり、あいさつを通して、子どもたちにコミュニケーションできているのではと願っています。

#### ■学校外での会話

- ・二年生。母と弟で登校。泣きながら嫌がる。ある夕方、松原交差点で自転車に乗っているとバツリ。「あれ！お母さんは一緒ではないの？」嬉しそうに、恥ずかしそうにうなずいて行く。翌朝より一人で登校できる。
- ・六年男児。農協前7時15分。「おはようございます。ラクロスの試合が土曜日にあるので、月～金まで練習しています。」と声を掛けてくれた。
- ・卒業後、第一中学校の校外学習に出かける朝、市役所前で「僕、狛江駅から行くんだ。」と言いながら、立ち止まったまま。ちょうど駅に向かう生徒を見かけ「駅はあっちよ。あの

子についていきなさいね。」と声をかけると「はい」とうなずいて駆けていく。顔見知りだからできた声掛けにほっとした。

・四年男児。「お孫さんかわいいですね。」「君たちも可愛かったのよ。」「えー！」

#### ■校門前で子どもたちとの会話

・一年男児「学校って大きいんだもの。疲れちゃう。」

・五年女児「さっきはあいさつしなかったから、今あいさつしに来たの。」

・五年男児「クリスマスプレゼントにゲームを頼んだのに、安土桃山時代のお城のプラモデルだった。」

・六年男児「友達3人が泊まりに来てゲーム三昧、眠たい。」

・一年女児「今日は4枚も（上着を）着てきちゃった。」

・校外学習の時のことを尋ねると、「今まで話したことの無い人と話したよ。」

・「大きくなったね。」などの声掛けには嬉しそうな笑顔。

・いつも遅い登校の子供に「今日は早いね。」と声をかけると嬉しそうな笑顔。

・五年男子が門にたむろしている。私「教室で待っていたら？」子ども「クラスが違う。」

・遅く来る子に、私「早く来れば校庭で遊べるよ。」子ども「はい！」と笑顔。

(一小区域・60歳代・女性)

平成20年頃、登下校時に不審者が現れるとの情報があり、第六小学校と駒井町会との間で、学童の登下校時の見守りをしようとして相談した。町会側では数十名程度集まった。そのときに決まった方法は、各自の都合に合わせて、たとえば町会の行事や連絡のほか、町内を移動するとき、犬の散歩などのときに、市のパトロール帽子と町会ベストを着用して歩くというものであった。この頃、学校安全ボランティアの募集があったので、前記の方法で実施することで応募した。

以来、10年近く経過して、周囲の状況も大きく変わったが、私は週1回程度、同じ方法で学校内外のパトロールを続けている。通学路では、学童に「おかえりなさい」と声をかけるが、返事は半分程度。(十分です)

大人はご苦労様という人と変な人だという顔つきの人いろいろ。(気にしない)

学校創立時、2人の子供が転入してお世話になった感謝の気持ちを込めて、また、自宅が学校から何軒目という近さなので、健康の許す限り協力するつもりです。

(六小区域・80歳代・男性)

子どもたち、<sup>ほごしや</sup>保護者から

みまもってもらってうれしかったこと

いつもみまもってくれている方への<sup>かた</sup>言葉



## あいさつをしてくれることはこんなにうれしい！



いつもやさしくあいさつをしてくれて、とってもうれしいです。  
雨の日もえがおであいさつをしてくれてるのを見てかんどうしました。  
今<sup>いま</sup>もあいさつをしたら、もどってきたのでうれしかった。  
あいさつができてよかった。  
いつもずっと立ってあいさつをしてくれてありがとうございます。  
雨の日もあいさつしてありがとうございます。  
あいさつをかえしたりしてたのしかった。  
いつも「おはよう」といってくれるからうれしい。  
いつも「おはようございます」とやさしくこえをかけてもらえるからうれしいです。  
いつも大きいこえであいさつをしてくれてありがとうございます。  
いつも学校にきたとき、あいさつをしてくれてありがとうございます。  
あいさつをしたらかえしてくれてうれしかった。  
えがおであいさつをしてくれたので、わたしもあいさつをしたらよろこんでくれました。うれしかったです。  
いつも気もちよくあいさつをしてくれてうれしいです。  
いつもさきにあいさつをしてくれたのがうれしかったです。  
いつもえがおでしんせつにあいさつをしてくれてる。  
いつも門で「さよなら」って言うてくれたことがうれしかったです。  
友だちと下校している時<sup>とき</sup>に、あいさつを、え顔<sup>が</sup>おでしてくださってうれしかったです。  
やさしくあいさつをしてくれたからかえせた。  
おはようございますというと、気もちよくおはようといってくれうれしかったです。  
毎日<sup>まい</sup>おはようやこんにちはなど声<sup>こえ</sup>をかけてくれて嬉しい。  
あいさつを、いつもいつもしてくれて、ありがとうございます。そのあいさつでわたしは元<sup>げん</sup>気になります。  
いつもあいさつや声<sup>こえ</sup>をかけてくれてうれしいです。  
雨の日もがんばってください、あいさつを。  
大人数<sup>ずう</sup>で通<sup>とお</sup>っても、一人一人目を見てあいさつをしてくれてうれしかった。  
毎日<sup>まい</sup>元<sup>げん</sup>気よくあいさつをしてくださって、朝早くに見守<sup>あさ</sup>まも<sup>まも</sup>ってくれているので安心<sup>あんしん</sup>できます。  
いつもあいさつを元<sup>げん</sup>気にしてくれて、ありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。  
毎日<sup>まい</sup>あいさつをしてくれてありがとうございます。学校にはいろいろといたら、「おはよう」といってくれたので、いくきぶんになりました。  
いつも「おはよう。」とい<sup>い</sup>ってくれるので、うれしいです。

①みまもってもらってうれしかったこと

②いつもみまもってくれている方への言葉

(学校・学年・性別)

①げんきにいつもみてくれてありがたいです。

②いつもあさはやくからいえをでて、いつもみんなをみまもってくれてありがとうございます。いきかえり、みまもっててくれてありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。

(一小・1年生・女子)

風の日も雨の日もみまもってくれてありがとうございます。これからもあいさつをつづけます。

(一小・2年生・女子)

①「気をつけてかえってね。」といってもらえてうれしかったです。

②あいさつをしてくれてうれしいです。これからも、あいさつをわすれません。

(一小・2年生・女子)

えがおだった (ことがうれしかった)。

(一小・2年生・女子)

あいさつでしっていた人にもあいさつした。

(一小・2年生・男子)

ハタのあいさづだけじゃわかりにくいので、「わたっていいよ。」など声をかけてほしいです。

元気にわたしもあいさつをがんばるので「みまもりパトロール」の人たちもあいさつしてね。

(一小・2年生・女子)

えがおであいさつをしてくれたので、元気にえがおでいられる。

(一小・2年生・女子)

①ぼくが、校門をとおろうとすると、パトロールさんのほうから、さきに、あいさつをしてくれたのがうれしかったです。

②いつもたくさんあいさつをしてくれてありがとうございます。これからもたくさんあいさつをしてください。

(一小・2年生・男子)

いつもはやおきをしてきてくれてありがとうございます。いつかはゆっくりしてください。

(一小・2年生・男子)

①「おはようございます」とやさしいえがおであたたかく、あいさつしてくれた。

②いつも、あつい中、さむい中、わたしたちを、見まもってくれて、ほんとうにかんしゃします。これからも、ぼくたち、わたしたちを、やさしく見まもってください。

(一小・2年生・女子)

①1人1人にあいさつしてうれしいなと思<sup>おも</sup>いました。そして、みんなにお話<sup>はなし</sup>をしたのしいお話<sup>はなし</sup>だなと思<sup>おも</sup>いました。

②8時ぐら<sup>じ</sup>いまでありがとうございます。たいへん<sup>おも</sup>だと思<sup>おも</sup>うけどがんばってください。わたしたちは、あいさつをしてくれるから元<sup>げん</sup>気に<sup>けん</sup>とうこうできるのでがんばってください。

(一小・2年生・男子)

①あんぜん<sup>ぜん</sup>に学校<sup>がっこう</sup>にいけてよかったです。

②さむいなかあつ<sup>まい</sup>い中、毎日<sup>まい</sup>あいさつしてくれてありがとうございます。

(一小・2年生・男子)

しんごうをわたろうとしているときに「わたっていいよ。」て、ゆつてくれてうれしかったです。

(一小・2年生・男子)

みまわりパトロールさん、かさをとじてくれてありがとうございます。

(一小・2年生・男子)

あなたのきもちがぼくにつたわります。

(一小・2年生・男子)

①わたしがなくてとうこうしたとき、しょうこうぐちまでつれてつてくれた。

②わたしがなくてときに、しょうこうぐちまでつれてつてくれてありがとうございます。あといつもとおつたら「おはよう」といってつけてありがとう！

(一小・2年生・女子)

①わたしは、みまわりパトロールの人にころんだときにたすけてもらってうれしかったです。

②みまもりパトロールさんへ いつもさむいなか、あついなか、みまもってくださいありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。

(一小・2年生・女子)

①あいさつができてうれしかった。じてんしゃもさきにとおらせてもらって、てつだってもらったこと。

②これからも、あしがいたいかもしれないですけど、がんばってください。

(一小・2年生・女子)

①いつも一人で学校<sup>がっこう</sup>にいってるけどあいさつをしてくれるので元<sup>げん</sup>気がでました。

②いつも早おきをしておうだん<sup>だん</sup>ほど<sup>ど</sup>うではたをもつてくれてありがとうございます。

(一小・2年生・女子)

毎<sup>まい</sup>朝<sup>あさ</sup>雨の日もあいさつして下さってありがとうございます。これからも、毎<sup>まい</sup>日<sup>まい</sup>みんなにえがおをとどけてください。いつもありがとうございます。(一小・2年生・女子)

学校におくれた時に「がんばれー！」と言ってくれたり、やさしくあいさつをしてくれたことです。  
(一小・4年生)

①いつもあいさつをしてくれる人を少しむかついていたけど、荷日かたつとたいへんだな、うれしいなあとあいさつをたくさんできるようになった。

②たいへんだけどとてもうれしいので、つづけてください。いつもありがとうございます。  
(一小・4年生・男子)

①下校をしているとき気をつけてねといってくれたこと。

②いつもしんぱいしてくれてうれしいです。  
(一小・2年生・男子)

学校をかえるときに、いつも元気だねっていわれる。  
(一小・2年生・男子)

みまもってくれるからあんしんします。  
(一小・2年生・男子)

①いつも見まもってくれているので、いつもあいさつをしています。みまもってくれているからかんしゃしています。

②パトロールは、たいへんですか。パトロール、がんばってください。おうえんしています。  
(一小・2年生・女子)

①わたしは、あいさつがあまりすきじゃなかったけど、すきになった。

②とう下校をみまもってくれる人たちへ いつもみまもってくれてありがとう。おかげであいさつができるようになりました。わたしからもあいさつをするのでかえしてね！  
(一小・2年生・女子)

いつもみまもってくれてうれしかった。  
(一小・2年生・女子)

毎日毎日、雨の日でも来てくれてありがとうございます。  
(一小・2年生・男子)

あいさつをいつもゆっついて、いいきもちになりました。  
(一小・2年生・男子)

いつも、あんぜんか、あいさつをしてくれるのでぼくは、ゆうきがでできます。いつもありがとうございます。  
(一小・2年生・男子)

なにがきっかけにこのしごとをはじめましたか？  
(一小・2年生・男子)

いつも一小で、たすけてくれてありがとうございます。  
(一小・2年生・男子)

なにかを一ことしゃべってくれた。  
(一小・2年生・女子)

いつもかえるときに道とかこえをかけてくれるのでうれしいです。これからもあんぜんかくにんおねがいします。  
(一小・2年生・女子)

きのうはなしかけてくれてありがとう。  
(一小・2年生・男子)

学校をまもってくれてありがとう。  
(一小・1年生・男子)

帰るときに門の前<sup>もんまへ</sup>にたっててくれてすごうれしいです。帰るとき安<sup>あん</sup>しんしていつも帰<sup>かえ</sup>れます。  
(一小・3年生・女子)

いつもぼくたちのことを見まもってくれて、あいさつをしてくれてありがとうございます。とてもうれしいです。これからおからだに気をつけて、ぼくたちのことを見まもっていてください。  
(一小・3年生・男子)

- ①いつもえがおできようならをいってくれるから、わたしもえがおになれた。  
②いつもみまもってくださいありがとうございます。わたしもみなさんがみまもっていることをむねにげこうします。  
(一小・3年生・女子)

帰<sup>かえ</sup>る時<sup>とき</sup>、え顔<sup>えがお</sup>であいさつしてくれてうれしかったです。  
(一小・3年生・女子)

いつもえ顔<sup>えがお</sup>でわたしたちを見まもってくださいありがとうございます。みまもりパトロールのみなさんは、みまもるだけではなく、あいさつもしてくれるのでうれしい気持ちになります。  
(一小・3年生・女子)

毎<sup>まい</sup>日、わたしたちが安全<sup>あんぜん</sup>に登<sup>とう</sup>下校できるようにみまもってくれて、本当にありがとうございます。  
(一小・3年生・女子)

毎<sup>まい</sup>日「おはようございます」と言<sup>い</sup>ってくれて、すごうれしいです。登<sup>とう</sup>下校のとき見まもってくれて、ありがとうございます。すごうれしいです。  
(一小・3年生・女子)

- ①毎<sup>まい</sup>日あいさつをすると笑<sup>えがお</sup>顔であいさつをしてくれてうれしかったです。  
②毎<sup>まい</sup>日立<sup>た</sup>ってくれたりあいさつをしてくれてありがとうございます。(一小・3年生・男子)

登<sup>とう</sup>校する時<sup>とき</sup>、しんごうがないからそこでま<sup>ま</sup>っていて、元<sup>げん</sup>気<sup>き</sup>にあいさつしてくれているので、とてもたのしみです。  
(一小・児<sup>じ</sup>童<sup>どう</sup>)

いつも登<sup>とう</sup>下校を見まもってくれてありがとうございます。これからもみまもってほしいです。  
(一小・3年生・男子)

これからもいろんな<sup>ところ</sup>所でみまもりをつづけて、お<sup>げん</sup>元気にみまもってください。

(一小・3年生・女子)

①<sup>あん</sup>安んして<sup>かえ</sup>帰れてうれしかったです。

②いつもみまもってくれてありがとうございます。これからも<sup>げん</sup>元気に<sup>からだ</sup>体にきをつけてみまもってください。

(一小・3年生・男子)

①わたしがあいさつをしたら「がんばってね」といってくれて、<sup>かえ</sup>帰りも「さようなら」と言ってくれたので、まいにちあいさつがたくなりました。

②これからもみまわりをつづけて、<sup>げん</sup>元気にあいさつやみまもりをしてください。

(一小・3年生・女子)

本がちらばったときにひろってくれてうれしかった。

(一小・3年生・男子)

いつも学校の<sup>かえ</sup>帰<sup>みち</sup>り道にこう<sup>もん</sup>門の<sup>まえ</sup>前に立ってわたしたちが<sup>いえ</sup>家<sup>かえ</sup>に帰るのを見まもってくださいありがとうございます。

(一小・3年生・女子)

①おじいさんおばあさんが<sup>とう</sup>登下校のときにあいさつをしてくれたからうれしかった。

②いつもみまもってくれているからぼくが大人になったらやりたいです。

(一小・3年生・男子)

<sup>がお</sup>え顔であいさつをしてきた。<sup>じぶん</sup>自分からあいさつをしたら、かならずあいさつをかえしてくれた。あいさつを<sup>がお</sup>え顔でしてくれてとてもうれしかった。

(一小・3年生・女子)

①学校の<sup>もん</sup>門の<sup>まえ</sup>前に<sup>まい</sup>毎日立っていてあいさつをひびかせてくれています。いつも、あさあそびをしているときに<sup>ぶん</sup>10分になったら「ほら、もう10分だよ」とゆびさしておしえてくれます。

②いつもわたしたちのために、いろいろなことを見まもって下さってありがとうございます。毎<sup>まい</sup>日の<sup>じかん</sup>人生の時間をけずってみんなのことを見まもっていてくれるのありがたいと思<sup>おも</sup>います。これからもつづけてくれたらうれしいなと思<sup>おも</sup>います。

(一小・3年生・女子)

あさこうもんでまいにちあいさつしたのをこたえてくれて、うれしかったです。

(一小・1年生・男子)

①とても<sup>あんしん</sup>安心します。<sup>げん</sup>元気をもらいます。<sup>おもしろ</sup>面白おかしくあいさつをしてくれるので、とても<sup>たの</sup>楽しいです。

②毎<sup>まい</sup>日、あいさつをしてくれるので、1日がとても<sup>たの</sup>楽しくなります。本<sup>とう</sup>当にいつもありがとうございます。

(六小・5年生・女子)

さようならって言ってくれた。うれしかった

(六小・1年生・男子)

元気に「おはよう。」と言ってくれてうれしかったです。

(六小・2年生・女子)

①いろいろおしゃべりしてくれたり「おはよう」って言ってくれたりしてくれてうれしいです。

②また、いろいろ話してね。ふしんしゃがいるときはまもってね。(六小・2年生・男子)

下校のとき、正門を通るといつもジャンケンをしてくれることがうれしいです。元気にあいさつをすると、元気にあいさつをかえしてくれることがうれしいです。

(緑野小・3年生・女子)

朝はやくからきて安定の事をやってくれるのでありがたいと思います。

(緑野小・3年生・男子)

①わたしの友だちが青信号がてんめつしているのに、はしってわたって行って、そのときパトロールの人が「あぶないよ！！」と伝えてくれてその友だちはちゃんと青信号でわたるようになりました。

②いつもえがおでみまもっていてありがとうございます。これからもパトロールをよろしくおねがいします。

(緑野小・4年生・女子)

登下校みまもってくれたので安心して下校ができるのでうれしかったです。

(緑野小・4年生・男子)

いつもわたしたちを見守ってくれてありがとうございます。登下校をするのがとても楽しいです。これからもよろしくおねがいします。

(緑野小・3年生・女子)

## 和泉小の通学路では“じゃんけん”がはやっている…！？



(P. 21, 22 はすべて和泉小児童のこたば)

私が、1年～3年生の時に、学校の帰り、いつもジャンケンしているおじさんがいました。ジャンケンには3回くらいしていて、いつも、その時を楽しみにしていました。楽しかったです。(3年生・女子)

しんごうわたるとき、じゃんけんしてくれてありがとうございます。(3年生・男子)

1年生の時にジャンケンをしてくれる人がいました。2回ぐらいかって1回ぐらい負けました。(3年生・男子)

1年生の時にジャンケンをしてくれる人がいました。5回ぐらいかちました。3回ぐらい負けたりもしました。いつもみまもってくださいまして、まことにありがとうございます。さいきんあまりみませんのでお元気でいてください。(3年生・男子)

おはようございますっていったら、じゃんけんしてくれました。(3年生・男子)

1年生のときにじゃんけんをしたり、近くのちゅうしゃじょうのこともはなしてくれた。いつもはなしてくれたりあいさつをして、あぶないところはおしえてくれてありがとうございます。(3年生・男子)

じゃんけんをしてくれたりした。いつまでも元気でいてほしいです。(3年生・女子)

みまもりの人にジャンケンをしてうれしかった。(3年生・男子)

じゃんけんしてたのしかったです。パトロールいつもありがとうございます。いつまでもおげんきで、ぼくもがんばります。(3年生・男子)

友だちとのまちあわせばしょにいったときに、ジャンケンをしてくれてぼくはうれしかったです。(3年生・男子)

じゃんけんがたのしかったです。またみまもってください。(3年生・男子)

じゃんけんをしてくれたこと。えがおであいさつをしてくれました。いつもありがとうございます。とてもかんしゃしています。これからもよろしくおねがいます。(3年生・女子)

じゃんけんをしてくれたりあいさつをしてくれた。いつも見守りありがとうございます。おつかれさまです。がんばって下さい。(4年生・男子)

学校のまえのしんごうで、いつもじゃんけんしたりしてくれてとてもうれしかったです。これからもからだにきをつけてください。(3年生・女子)

「じゃんけんしよう」と言ったら、じゃんけんしてくれた。私たちの安全のためにいつもありがとうございます。自分たちでも気をつけたいです。(4年生・女子)

「おはようございます」とあいさつをした後、ジャンケンをしてくれて楽しかったです。かってもまけても、「いってらっしゃい」と笑顔でいって来て、「今日も一日がんばろう」と思えるのでうれしかったです。いつもわたしたちの安全をまもってくれてありがとうございます。これからも元気にあいさつをするのでよろしくおねがいます。(6年生・女子)

①学校に行く時「おはよう」と声をかけてくれてることです。土曜日や日曜日にも出会ったら声をかけてくれる事です。朝、いつも、じゃんけんをしてくれるとうれしいです。勝ったらうれしいし、まけたら明日は勝つぞと思うからです。

②まい日、私たちを見守ってくれてありがとうございます。朝はやくから見守ってくれると、うれしいです。1年生のときからずっと見守ってくれてありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。(6年生・女子)

①朝、登校している時いつもパトロールの方は、笑顔で気持ちの良いこちらが「1日ががんばろう」という気持ちになるあいさつをしてくださるので、こちら気持ち良くあいさつできます。ジャンケンなどもやったださるのでとても楽しいです。

②六年間いつもずっとあいさつをしてくださってありがとうございます。いつもパトロールの方を通りかかる時、ジャンケンをして登下校が楽しくなるのでとてもうれしいです。  
(6年生・男子)

①パトロールの人たちがあいさつをしてくれるとうれしい。ジャンケンもしてくれる。4年生ぐらいのころジャンケンをするのが楽しみで登下校をしていました。今は全然会えないので、早く会ってジャンケンをもう一回したいです。

②いつも登下校中見守ってくれていてありがとうございます。ぼくは、パトロールの人たちと全然あったことがないけどたまに会うことがあります。そのときにジャンケンなどしてくれたりするので、うれしいです。これからも登下校中を見守っていてください。  
(6年生・男子)

①ジャンケンをして勝ったら、登校できて、負けたら勝つまでジャンケンをすること。

②いつもみまもってくれてありがとうございます。おかげであん心して登下校できます。朝あいさつしてくれてとてもすっきりしています。これからもよろしくおねがいします。  
(6年生・女子)

和泉小の通学路にはじゃんけんを  
してくれる人がいるんだね！  
6ページにもじゃんけんの  
ことが書いてあるような…！？



いつもパトロールをあついで、さむい中、子どもたちのあんぜんを見まもりながら、あいさつまでしてくれて、ありがとうございます。学校の下校時間じかんに合わせて、パトロールをしてくれて、お母さんたちもしんぱいすることがないと思います。私のおばあちゃんがパトロールをしているので、ときどき家いえにもつをおいて、おばあちゃんがパトロールをしているところを、見えています。これからも、よろしくおねがいします。(和泉小・児童)

①おうだんほどのときに、「車くるまがくるよー。」や「おかえりー。」っていつてくれてとてもうれしかったです。

②わたしが、通るときにまもってくれてありがとうございます。これからもみまもってください。(和泉小・3年生・女子)

①登下校とうのときに、あいさつをしてくださってありがとうございました。

②これからもおからだにきをつけてがんばってください。(和泉小・3年生・男子)

ランドセルの中に物ものを入れるとき、その日が雨がふっててかさを持ってくれました。

(和泉小・3年生・女子)

いつも、友だちと歩あるいているときに明るい声あかで「おはよう」といつもいつてくれてとてもうれしかったり、元げん気になったりしてうれしかった。(和泉小・3年生・女子)

いつもおとうとといくときや、ひとりでいくとき、今日きょうはふたりともいっしょだね。とか、もうおとうとはさきいったよ。とはなしをかけてくれます。(和泉小・3年生・男子)

ぼうしをとりあったりして楽したのしかった。ありがとう。(和泉小・3年生・男子)

いつも、みまもってくださいありがとうございます。いつまでも元げん気でいてください。(和泉小・3年生・女子)

①わたしがいつもとおる時ときにおじさんがタッチをしてくれた。とおるたびにイエーイタッチといつてくれています。

②いつもタッチやイエーイをしてくれてありがとうございます。(和泉小・3年生・女子)

①わたしが行くときに「ハローグッバイ」といつたあと、わたしに「ハローグッバイ」とかえしてくれたことが、楽したのしかったのとうれしかったです。

②これからも、わたしたちのことをあんぜんあんぜんにそれからやさしく「おはようございます」といつてくれればうれしいです。(和泉小・3年生・女子)

とう下こうのときみまもってくれてありがとうございます。これからもいろんなことを

みまもってください。

(和泉小・3年生・男子)

①わたしはきょうも学校がんばって、といわれたのがうれしかったです。

②いつもおはようございます、といってくれてありがとうございます。

(和泉小・3年生・女子)

①ほごしゃ<sup>かい</sup>会で、おかあさんがいなかったとき、家<sup>いえ</sup>の<sup>まへ</sup>の前のおうだんほどうで、ぶじにわたれるように見まもっている人が、いました。わたしは、話<sup>はな</sup>しかけてみようとおもいました。そのときその人から話<sup>はな</sup>しかけてくれたので、うれしかったです。

②わたしたちを、見まもってくれて、ありがとうございます。これからも、げんきにあいさつをしますので、返<sup>かえ</sup>してください。あいさつは、だいじですね。

(和泉小・3年生・女子)

①とおるときに、「おはよう。いってらっしゃい。」と言<sup>い</sup>ってくれました。

②いつもいつも、安<sup>あん</sup>ぜんにとこうできるようにしてくださって、ありがとうございます。これからも、よろしくおねがいます。

(和泉小・3年生・男子)

いつもみまもってくれてありがとうございます。ぼくは通<sup>つう</sup>学<sup>る</sup>路<sup>ろ</sup>でみかけたのが1回<sup>かい</sup>しかありません。ですが、これからもよろしくおねがいます。

(和泉小・3年生・男子)

①「おはようございます。」といったら「えらいね」といわれて、うれしかったです。

②いつまでも元<sup>げん</sup>気でいてください。

(和泉小・3年生・女子)

わたしが友<sup>とも</sup>だちと学校に行くときけがをしていて、そのとき「だいじょうぶ？」と言<sup>い</sup>いながらほほえんでくれてとてもうれしかったです。

(和泉小・3年生・女性)

①いつもみんなにあいさつをしてくれてありがとうございます。おかげでわたしはあいさつってだいじなんだと気づきました。本<sup>ほん</sup>当<sup>とう</sup>にありがとうございます。

②いつもわたしたちをみまもってくれてありがとうございます。おかげでわたしたちは安<sup>あん</sup>全<sup>ぜん</sup>に学校にかよえることができます。これからもよろしくおねがいます。

(和泉小・3年生・女性)

いつもあいさつをして、みまもってくれてありがとうございます。おかげで、わたしは、けがなし、元<sup>げん</sup>気いっぱいです。わたしも体<sup>からだ</sup>に気をつけるのでそちらも体<sup>からだ</sup>に気をつけてください。

(和泉小・3年生・女子)

みなさんお元<sup>げん</sup>気ですか。みなさんほとんどいつもわたしたちを、みまもってくださいありがとうございます。

(和泉小・3年生・女子)

みなさんお元気ですか。まいにちぼくたちのことを見まもってくれてありがとうございます。  
これからもお体に気をつけてパトロールしてください。 (和泉小・3年生・男子)

いつもいろんな学校が事けんやじこがないようにみまもってくれて、ありがとうございます。  
これからもお体にきをつけてがんばってください。 (和泉小・3年生・女子)

- ①いつもこえをかけてくれるのでうれしいです。
- ②いつもみまもってくれてありがとうございます。わたしはがっこうをがんばってるのでパトロールさんたちもがんばってください。 (和泉小・3年生・女子)

学校にいくときにみてくれたら、あん全に行けると思います。 (和泉小・3年生・女子)

一年生の時からみまもってくれて、すごく心強いです。これからもお体に気をつけてがんばってください。 (和泉小・3年生・女子)

- ①いざかやで、あったことがうれしかったです。いつも見まもってくれたこと。
- ②いつもみまもってくれてありがとうございます。これからもずっとみまもってほしいです。これからもがんばってください。 (和泉小・3年生・男子)

- ①いつも会ったときに、あいさつをしたり話しかけてくれます。
- ②いつも話しかけて楽しくしてくれてありがとうございます。 (和泉小・3年生・女子)

いつも見守ってくれてありがとうございます。これからもお体に気をつけて、パトロールをがんばってください。 (和泉小・3年生・男子)

- ①いつもえがおであいさつをしてくれてとてもうれしいです。また、いそがしくてもみまもってくれてうれしかったです。
- ②これからもわたしもあいさつをするのでよろしくおねがいします。みまもってくれてありがとうございます。 (和泉小・3年生・女子)

ぼくたちをまもってくれてありがとうございます。これからもぼくたちをまもってください。 (和泉小・3年生・男子)

毎日登下校中に、私たちの安全を見まもってくれてありがとうございます。これからも安全を見まもってください。これからもよろしくおねがいします。 (和泉小・3年生・女子)

いつも下校を見まもっていただいてありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。 (和泉小・3年生・男子)

あいさつをしてくれてありがとうございます。これからもあいさつよろしくおねがいします。  
(和泉小・3年生・男子)

- ①去年、わたしがとうげこう中に、あいさつをえがおでしてくれたのがうれしかったです。
- ②これからさむい日がつづきますががんばってください。お体<sup>からだ</sup>にきをつけてください！！  
(和泉小・3年生・女子)

いつもみまもってくれてありがとうございます。おかげであん心<sup>こころ</sup>して登下校できます。  
(和泉小・3年生・男子)

車が来たとき、ゆうどうしてくれた。  
(和泉小・4年生・男子)

- ①どうろのところをちゃんとやって安全<sup>あんぜん</sup>にいける。
- ②いつもまもってくれてありがとうございます。まもってくれるから安全<sup>あんぜん</sup>に学校にいける。  
(和泉小・4年生・女子)

おうだん歩道<sup>ほどう</sup>をわたる時<sup>とき</sup>しっかりみまもってくれたり、あいさつをしたらかえしてくれたり、「おかえりなさい」といってくれたりしてくれるのでうれしいです。  
(和泉小・4年生・女子)

- ①元気よくあいさつをしたらおはよう！と返<sup>かえ</sup>してもらえた。
- ②いつも登下校<sup>とうげこう</sup>をみ守<sup>まも</sup>ってくださってありがとうございます。いつもあいさつをしてくれるのでうれしいです。自分<sup>じぶん</sup>からも車がきてないか、かくにんして、元気よく学校<sup>がっこう</sup>に行きたいです。  
(和泉小・4年生・男子)

- ①車が来てたりしたら車<sup>くるま</sup>来てるからあぶないよとか言<sup>い</sup>ってくれたりすること。
- ②いままであいさつをしてくれてありがとうございます。  
(和泉小・4年生・女子)

- ①「おはようございます。」と言<sup>い</sup>ったら、「おはよう。きょうは暑<sup>あつ</sup>いね。」とかえしてくれて、とてもうれしかった。
- ②いつもありがとうございます。まだたまにしか、自分<sup>じぶん</sup>からあいさつができませんが、少し<sup>すこ</sup>ずつ自分<sup>じぶん</sup>ができるようにがんばります！  
(和泉小・4年生・女子)

- ①学校<sup>がっこう</sup>から家<sup>いえ</sup>に帰るときに、おうだん歩道<sup>ほどう</sup>で「おかえりなさい。」と言<sup>い</sup>われてとてもうれしかったこと。
- ②これからもちゃんとあいさつをします。いつも見守<sup>まも</sup>ってくれてありがとうございます。  
(和泉小・4年生・女子)

- ①下校<sup>げこう</sup>のときにときどき立<sup>た</sup>ってくれています。「わたる？」など声<sup>こゑ</sup>をかけてもらって、うれ

しいです。

②いつもありがとうございます。こまえ市のじこやじけんがすこしへって来るとお思います。これからもよろしくおねがいます。(和泉小・4年生・女子)

今日はもうチャイムなるから早くいった方がいいといってくれた。(和泉小・4年生・男子)

①こんにちはとかえすと「こんにちは」とかえしてくれたときうれしかったです。

②いつも「こんにちは」といったら「こんにちは」といってください。

(和泉小・4年生・女子)

①下校の時もってかえていた図工の工作をうまいね、すごいねと、ほめてもらった。

②これからの登下校よろしくおねがいます。(和泉小・4年生・男子)

①おはようございますといわれて、がんばってきてねと言われたとき。

②いつもありがとうございます。これからはちゃんとおはようございますといいます。

(和泉小・4年生・女子)

いつもありがとうございます。自分も気をつけます。(和泉小・4年生・男子)

①いつも兄と来ていたのに一人で来たわたしに「お兄ちゃんといっしょじゃないの?」と聞かれた時、いつも気にしてくれているのだなあと思いうれしかった。

②いつもわたしたちが安全に登下校できるように見守ってくれてありがとう!

(和泉小・4年生・女子)

①おはようございますのほかにも、一言いってくれた。

②いつもボランティアで安全をみまもってくれてありがとうございます。とてもうれしいです。(和泉小・4年生・女子)

車くること知らず走っていたら止めてくれてありがとうございます。

(和泉小・4年生・男子)

サッカーがうまいといわれた。

(和泉小・4年生・男子)

大きな声で「おはようございます」と言ったら「おはようございます」「いってらっしゃい!」とかえしてくれた。(和泉小・4年生・男子)

①信号をわたるときなどいつも見守ってくれる地いきの人々にとっても感しゃしています。

いつも必ずそこを通る時いつも「おはようございます」といってくれるので、とてもやる気ができました。

②いつもいつも見守ってくださってありがとうございます。いつも「おはようございます」と言っ  
てくださってありがとうございます。ぼくはとても感<sup>かん</sup>しゃしています。  
(和泉小・5年生・男子)

①私<sup>わたし</sup>が一人で登<sup>とう</sup>校したとき「今日<sup>きょう</sup>は妹<sup>いもうと</sup>いないの？」と心配<sup>しんぱい</sup>してくれました。

②いつも私<sup>わたし</sup>達<sup>たち</sup>の<sup>こと</sup>を見ていてくれてありがとうございます。私<sup>わたし</sup>もそれに答<sup>こた</sup>えて毎朝<sup>まいあさ</sup>あい  
さつしていこうと思<sup>おも</sup>います。  
(和泉小・5年生・女子)

いつも登<sup>とう</sup>下校<sup>した</sup>の<sup>とき</sup>に、私<sup>わたし</sup>たちをみまもってくれてありがとうございます。いつも会<sup>あ</sup>うた  
びに声<sup>こゑ</sup>をかけてくれるので、うれしいです。朝<sup>あさ</sup>早くにわざわざありがとうございます。これか  
らよろしくおねがいします。  
(和泉小・6年生・女子)

①登<sup>とう</sup>校中<sup>ちゆう</sup>、私<sup>わたし</sup>が一年生<sup>いねんせい</sup>の<sup>とき</sup>に話<sup>はな</sup>しかけてくれたことをよく覚<sup>おぼ</sup>えています。私<sup>わたし</sup>は友<sup>とも</sup>達<sup>たち</sup>が少<sup>すく</sup>  
なくて一人で登<sup>とう</sup>校していました。そんな<sup>とき</sup>に話<sup>はな</sup>しかけてくれたのでとても元<sup>げん</sup>気がでました。あ  
りがとうございました。

②いつも私<sup>わたし</sup>達<sup>たち</sup>を見守<sup>まも</sup>っていただきありがとうございます。いつも皆<sup>みな</sup>さんが朝<sup>あさ</sup>早くから立っ  
ていただいているおかげで、安<sup>あん</sup>心<sup>しん</sup>して私<sup>わたし</sup>達<sup>たち</sup>は学<sup>がく</sup>業<sup>ぎょう</sup>に取り組<sup>く</sup>めます。これからもよろしくお  
願<sup>ねが</sup>いします。  
(和泉小・6年生・女子)

①最<sup>さい</sup>近<sup>きん</sup>、いつもパトロールの方<sup>かた</sup>が夏<sup>なつ</sup>休<sup>やす</sup>み明<sup>あ</sup>けた日<sup>ひ</sup>に「身<sup>しん</sup>長<sup>ちやう</sup>がのびたね」と言<sup>い</sup>われととも  
うれしかったです。低<sup>てい</sup>学<sup>がく</sup>年<sup>ねん</sup>ぐらいの<sup>とき</sup>からとてもお世<sup>せ</sup>話<sup>わ</sup>になっていて、通<sup>つう</sup>学<sup>がく</sup>路<sup>ろ</sup>以外<sup>いがい</sup>に会<sup>あ</sup>う  
ときは新<sup>しん</sup>せんないさつができます。

②いつも私<sup>わたし</sup>達<sup>たち</sup>泊<sup>とま</sup>江<sup>え</sup>の小<sup>せう</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>の安<sup>あん</sup>全<sup>ぜん</sup>を見守<sup>まも</sup>ってくれてありがとうございます。みなさんが  
私<sup>わたし</sup>達<sup>たち</sup>にあいさつをかけてくれることで、和<sup>い</sup>泉<sup>ずみ</sup>小<sup>せう</sup>ではあいさつをする人<sup>ひと</sup>が増<sup>ふ</sup>えてきました。  
ありがとうございます。  
(和泉小・6年生・女子)

いままでありがとうございました。毎<sup>まい</sup>日<sup>にち</sup>早<sup>き</sup>く来<sup>き</sup>て、雨<sup>あめ</sup>でも雪<sup>ゆき</sup>でも私<sup>わたし</sup>たち<sup>の</sup>安<sup>あん</sup>全<sup>ぜん</sup>を<sup>まも</sup>って、  
とてもありがとうございます。私<sup>わたし</sup>は、毎<sup>まい</sup>日<sup>にち</sup>登<sup>とう</sup>校<sup>がく</sup>する<sup>とき</sup>、大<sup>こゑ</sup>きな声<sup>こゑ</sup>で「おはようござい  
ます。」と言<sup>い</sup>って、「いってらっしゃい。」みたい<sup>へんじ</sup>な返<sup>かえ</sup>事<sup>じ</sup>が聞<sup>き</sup>こえたとき、心<sup>こゝろ</sup>の中<sup>ちゆう</sup>は、楽<sup>たの</sup>しい気<sup>き</sup>持<sup>も</sup>  
ちがあります。次<sup>つぎ</sup>、私<sup>わたし</sup>も大<sup>こゑ</sup>きな声<sup>こゑ</sup>で「おはようござい  
ます。」を言<sup>い</sup>います。  
(和泉小・6年生・女子)

あいさつをしてくれる。雨<sup>あめ</sup>がふ<sup>ふ</sup>ついても、か<sup>かさ</sup>やレ<sup>れ</sup>イ<sup>い</sup>ン<sup>ん</sup>コ<sup>う</sup>ートを<sup>きて</sup>登<sup>とう</sup>下校<sup>した</sup>をみまもっ  
てくれ、うれしかった。(1、2、3年生の<sup>とき</sup>に)  
(和泉小・6年生・女子)

いつも小<sup>せう</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>を安<sup>あん</sup>全<sup>ぜん</sup>に登<sup>とう</sup>下校<sup>した</sup>させてくれて、ありがとうございました。これからも小<sup>せう</sup>学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>を  
安<sup>あん</sup>全<sup>ぜん</sup>に登<sup>とう</sup>下校<sup>した</sup>させられるよう<sup>よう</sup>が<sup>が</sup>ん<sup>ば</sup>つて<sup>く</sup>だ<sup>さ</sup>い。  
(和泉小・6年生・男子)

いつも私たちの登下校を見守ってくれてありがとうございます。私の通学路は、あまりパトロールしているところは見たことないけど、安心して登下校できているので感謝しています。これからも、私たちの登下校の安全を見守ってください。

(和泉小・6年生・女子)

通学路でみかけるときも、みんなにあいさつをしているから、がんばってほしいです。

(和泉小・6年生・女子)

私はパトロールの方には会ったことはありませんが、朝会で紹介される時に「こんなにたくさんの方が私たちを見守ってくれているんだ」と思いました。パトロールの人達に会えないかわりに、朝の登校時、先生に大きな声であいさつするようにしています。これからも元気にパトロールしてください！

(和泉小・6年生・女子)

①私が困っているとき、「おはよう」といってはげましてくれました。

1人で学校に行くときに「今日は、体育あるの？」と聞いてくれて、「あります」とこたえようと、ぼくのころは体育なんて1週間に1回くらいだよ、と昔の話をしてくれてたのしかったです。

②朝早くから私たち、小学生をみまもってくれてありがとうございます。みまもりパトロールの方たちがみまもってくれているおかげで、私たちは、毎日、楽しく学校に行くことができます。これからも私たちをみまもってください。

(和泉小・6年生・女子)

いつも、登下校を見守ってくれてありがとうございます。皆さんが見守ってくると、安心して登下校できます。これからもよろしくお願いします。

(和泉小・6年生・女子)

ぼくは、あまりみまもってくれている人には気付きませんでした。自分をみまもってくれている人がいると思うと、あいさつをしたいと思うので、これからみまもってくれている人があいさつしてくれたら自分から進んであいさつをしたいと思います。

(和泉小・6年生・男子)

①うれしかったことはいつも登校や下校のときも自分が、おはようございます、さようならといったら、笑顔であいさつをしてくれたときがうれしかったです。

②いつも毎日ありがとうございます。事故を減らすためにこれからもずっと続けてください。

(和泉小・6年生・男子)

いつもあいさつをしてくれるから気持ちよく学校に行けます。ありがとうございます。これからもお願いします。

(和泉小・6年生・男子)

①おかえりと笑顔でいってくれたときがうれしかったです。

②いつもぼくたちをみまもってくれて、ありがとうございます。もし、あったらあいさつをするようにします。これからもよろしくおねがいします。(和泉小・6年生・男子)

①いつもの登下校の時「おはようございます」とか言われるのがいつもうれしかった。ある時は、時間をおしえてくださったので、スゴクたすかりました。そのおかげで毎日ちこくしないですむのでありがとうございます。

②ぼくたちのことをみまもってくださりありがとうございます。そのおかげで安心して学校に行けます！本当に助かっています。これからもがんばってください！(和泉小・6年生・男子)

いつも朝早くからたたっていてくれて、ありがとうございます。笑顔であいさつしてくれると、授業も、がんばれます。これからも、よろしくおねがいします。(和泉小・6年生・女子)

①鼓笛の練習や、委員会がある日に、一人で朝早く家を出ます。そのときに、だれも話す相手がない時、元氣よく「おはようございます。いってらっしゃい。」と言ってくれてとてもうれしかったです。

②いつも朝早くから見守って下さりありがとうございます。私は元氣良くあいさつするのが大好きです。あいさつする事で顔見知りになるし、あいさつするのが楽しくなります。ホントにいつもありがとうございます。(和泉小・6年生・女子)

毎日登下校を見守ってくれてありがとうございます。毎日ぼくはあいさつをするので、これからも小学生を見守ってください。(和泉小・6年生・男子)

いつも朝の横断歩道で私たちを見守ってくれてありがとうございます。これからもがんばってください。中学生になっても、また会ったらあいさつをするので返してください。(和泉小・6年生・女子)

①1年生の頃、まだ自分からあいさつが恥ずかしくてできなかったころ、校舎に入ろうと思ったときに、みまもりパトロールの人が「おはよう。」と言われて、でもその頃はやっぱり恥ずかしくて、なかなか「おはようございます。」が言えませんでした。でも、その人たちはいつも、「おはよう。」「おはようございます。」と話しかけてくれていて、今では、そんな『はずかしさ』はなく、今ではちゃんと自らあいさつができるようになりました。

②上にも書いた通り、自らあいさつができるようになりました。僕はきっとそのころパトロールの人が話しかけてくれなければ、今でも「おはよう」は言えなかったかもしれません。いつも見守ってくださってありがとうございます。(和泉小・6年生・男子)

毎日「おはようございます」と言ってくれたことがうれしかったです。こんどは自分からあいさつしたいです。(和泉小・6年生・女子)

いつも私達の登下校を見守ってくださりありがとうございます。

みなさんのおかげで、登下校の時のけがや事故などを聞きません。なので私は安心して登下校できます。私も下級生が危ない事をして、けがや事故がないように、協力できたらしたいです。これからもよろしくお願ひします。

(和泉小・6年生・女子)

がっこうでやったことをしゃべった。

(三小・1年生・男子)

てをふってくれてげんきがでた。

(三小・1年生・女子)

①とけいをみせてくれたこと

②おじさんいつもありがとう。

(三小・1年生・女子)

①いつも「おはようございます。」と言ってくださっているおかげで「おはようございます。」と言うしゅうかんがつかました。気もちのいい朝になってすごくいい朝になっています。

②とう下校を見まもってくださっている方がたへ

いつも、とう下校を見まもってくださってありがとうございます。見まもってくださっているおかげで、あんしんして通れるようになって、いつもたのしく学校に行けています。さいきんは、PTAの方がたがきてくださっています。これからもよろしくおねがひします。

(三小・2年生・女子)

①車やトラック、バイクなどが来た時「あぶないから止まって」と言ってくれたのがうれしかったです。また、下校中「今何時ですか？」と聞くと、「〇時〇分だよ」と教えてくれたのも、すごくためになりました。なぜかという「あっ、少しおそいからいそがなきや」や「今日は少し早いからだいじょうぶだ」と歩くスピードを調節できるからです。

②いつも見守ってくれてありがとうございます。大変だとは思いますが、わたしたち子供にとってはすごく安心して登下校できるのでとてもうれしいです。これからもどうぞよろしくお願ひします。

(三小・5年生・女子)

①いつも、登下校のときにおはようございますとゆうのがやっぱりうれしい。

②まだずっとおはようございますとゆったらぼくはうれしいです。(三小・3年生・男子)

①毎回笑顔であいさつしてくれることと、笑顔でハイタッチをしてくれたことです。

②これからも僕達の登下校を優しく温かい目で見守って下さい。よろしくお願ひします。

(三小・6年生・男子)

①いつも笑顔であいさつしてくれてる。

②これからも学校の人が安全で楽しく登下校をできるようにこれからもよろしくおねがひします。

(三小・6年生・女子)

- ① 転入したとき、門の前であいさつをしてくれたので、うれしかったエピソード  
② これからもみまもってください。(三小・6年生・男子)

- ① いつも、今日あったことについてのお話をしてくれます。時間を教えてくれたり、毎日が楽しくなります。車が来ているときに「車、来てよ」と教えてくれて、うれしいです。  
② いつも私達を見守ってくださりありがとうございます。毎日が安全で楽しく過ごせています。これからも、がんばってください！(三小・6年生・女子)

いつも登下校の時に、見守っていてくれてありがとうございます。みまもりパトロールがあるから、安全に、帰っているし、学校にも、通っていけます。(三小・6年生・女子)

ぼくたちの安全を見守ってくれてありがとうございます。ぼくは、今のパトロールのおかげで、狛江が安心安全な町だと思います。これからもぼくたちを見守ってください。(三小・6年生・男子)

いつも登下校をみまもってくれてありがとうございます。下校するときに「さようなら」や、登校のときは「おはよう」といってくださりありがとうございます。みまもってくれるので、事故などがまったくありません。これからもがんばってください。(三小・6年生・女子)

- ① 私が友達と帰っている時、パトロールの人が「友達と仲良く帰ってるね！」や「仲がいいね！」などと、言ってくれた。  
② いつも、登下校の時に、安全か、みまもっていただき、本当にありがとうございます。私達が、こうして安全に下校することができるのは、みまもってくれている人達のおかげだと思います。本当にありがとうございます。これからも、よろしくおねがいします。(三小・6年生・女子)

いつも事故のないように、ぼく達を見守ってくださり、ありがとうございます。門を入る時に、あいさつをしたり、少しお話をしてくれたりして明るくむかえてくれている所がとてもうれしいです。これからも、たくさんの危険からぼくたちを守ってってください。よろしくおねがいします。(三小・6年生・男子)

- ① 門に入ってから、自動車が来たときにすぐにみんなをはじによせてくれたので、いつも見守ってくれているんだなあ、とうれしかった。  
② 登下校の安全を維持してくださり、ありがとうございます。僕達の先生のように、小学校生活にも関わっているので、今後残りわずかですが、これからもおねがいします。(三小・6年生・男子)

いつも、かげから見守ってくださり、ありがとうございます。これからもよろしくおねがい

します。

(三小・6年生・男子)

いつもぼくたちの安全を見守っていただきありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。

(三小・6年生・男子)

①遊びに行く時、習い事でいく時、「いってらっしゃい」と一言いってくれる。低学年の時は、いろいろしゃべってくれた。

②いつも、ありがとうございます。朝のあいさつ、帰りのあいさつがとてもうれしいです。中学いってもあいさつをいしきしてがんばります。

(三小・6年生・女子)

①一人で学校に来ていた時、角に注意しないであるいたけど、みまもっている人に角に注意しなよ。といわれてしかたなくやったら、自分の前に自転車が一台とおったのです。あの時、注意されなかったらと思った話です。

②いつもありがとうございます。交通ルールを守っているから事故がなくとうこうできています。ありがとうございます。

(三小・6年生・男子)

毎日三小のみんなをみまもってくださりありがとうございます。毎日毎日安ぜんにかえるために、みまもり、本当に安しんです。

(三小・6年生・男子)

①登下校の時「おはようございます」「さようなら」などの声をかけてくれたりしたおかげで僕も楽しくあいさつをでき、1日やる気になれたり楽しかったなという気持ちになれます。

②いつも僕たちの登下校をみまもってくださり、ありがとうございます。これからあと少しだけけどよろしくおねがいします。

(三小・6年生・男子)

①登校のときに元気に「おはよう。」と言ってくれたり、下校のときに「さようなら」と言っておさるようなあいさつのおかげで、とてもすっきりしたり、心配なことがふっとんだりなど、とても心地よい生活を送ることができました。

②いつも僕達の登下校を見守って下さり、誠に有難う御座います。僕達はこれからも安全に気を付けて登下校しますので、よろしくおねがいします。

(三小・6年生・男子)

いつも私達の登下校を見守って下さりありがとうございます。学校のみんなが何事も無く帰れるのは、パトロールの方がたのおかげだと思っております。

(三小・6年生・女子)

いつも私たちの登下校をみまもってくださりありがとうございます。いつもみなさんがみまもってくれるので事故なく登下校ができます。これからも私たちを見守ってください。よろしくおねがいします。

(三小・6年生・女子)

下校中に、今の時間を教えてくれる人がいて、いつもクイズ形式なので、毎日楽しく下校が

できる。

(三小・6年生・男子)

いつも、<sup>わたし</sup>私たちのことをみまもってくれて、ありがとうございます。登校中には、「おはよう」や「いってらっしゃい」などと<sup>こゑ</sup>声をかけてくれて、下校中は「さようなら」や「気をつけて」など<sup>こゑ</sup>声をかけてくださいます。いつも、ありがとうございます。

(三小・6年生・女子)

①下校する時<sup>とき</sup>にいつもハイタッチをしてくれると、明日<sup>あした</sup>も元気に登校しようと思える。

②いつも私たちの登下校を、毎日見守<sup>まも</sup>っていただき本当にありがとうございます。そのおかげで毎日の学校生活<sup>かつたの</sup>が楽しいです。

(三小・6年生・女子)

友達<sup>ともだち</sup>と遊ぶ時<sup>あそぶとき</sup>とかにあうと「こんにちは、気をつけてね」といってくれたのがうれしかった。

(三小・6年生・女子)

①いつも立<sup>あ</sup>っていてくれて安心<sup>あんしん</sup>。笑顔<sup>えがお</sup>で話<sup>はな</sup>しかけてくれるのがうれしい。

②いつも低学年<sup>てい</sup>から高学年<sup>こう</sup>まで見守<sup>まも</sup>ってくれてありがとうございます。雨<sup>あめ</sup>や天候<sup>てんこう</sup>悪い日でも笑顔<sup>えがお</sup>で心<sup>こころ</sup>が温<sup>あた</sup>まります。

(三小・5年生・男子)

いつも学校の前<sup>まえ</sup>であいさつをしてくれて、元気<sup>げん</sup>な1日のスタートをきれるので、うれしいです。いつもありがとうございます。

(五小・6年生・女子)

①毎日<sup>まい</sup>毎日<sup>まい</sup>いてくれてあいさつをしてくれて気分<sup>ぶん</sup>がよくなるし、いてくれるだけで守<sup>まも</sup>ってもらっているのだと感じます。

②いつもぼくたちの安全<sup>あんぜん</sup>を守<sup>まも</sup>ってくれてありがとうございます。いてくれると、とても安心<sup>あんしん</sup>します。これからもよろしくおねがいします。

(五小・5年生・男子)

①私<sup>わたし</sup>はあまり、人にあいさつをするのがとくいじゃなかったけどパトロールの人たちが、やさしく「おはようございます。」と<sup>こゑ</sup>声をかけてくれてあいさつができるようになりました。他<sup>ほか</sup>には、すごいスピードでとばしてきた自転車<sup>じてん</sup>をとめてくれてみんながあんぜんにとおれるよう<sup>こゑ</sup>声かけをしてくれました。

②パトロールの人たちがいないと、事故<sup>じ</sup>が多<sup>た</sup>数<sup>すう</sup>あるかもしれないので、すごくかけがえのないそんざい<sup>い</sup>です。これからも私<sup>わたし</sup>をみまもってください。みなさんお体<sup>からだ</sup>大切に<sup>せつ</sup>。

(五小・5年生・女子)

みまもりパトロールの人たちのおかげで、わたしたちは元気に登下校<sup>げん</sup>できるのでとてもうれしいです。あとは、車がきていたのではたをふってくれたときもうれしいと思<sup>おも</sup>いました。

(五小・3年生・女子)

下校のときおかえりとか言<sup>い</sup>ってくれたのでうれしかったです。

(五小・3年生・男子)

いそがしい中、わたしたち小学生の登下校を見まもっていただきありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。  
(五小・3年生・女子)

おもしろい話をしてくれて楽しかった。いろいろおもしろい話をしてくれてありがとうございます。  
(五小・3年生・男子)

登下校をみまもってくれてありがとうございます。こんどお話をきけたらききたいのです。  
(五小・3年生・男子)

いつも私たちを守ってくれてどうもありがとうございます。みまもってくれる人がいないと事故がおこってしまうので、とてもあなたたちがいると安心できます！これからも私をみまもっていてください！がんばってください。  
(五小・4年生・女子)

①—私が登下校をするときうれしいこと—

私が生活で大切にしている事は「あいさつ」です。なぜなら、あいさつは人とのコミュニケーションの中で、一番大切な言葉だからです。みまもりパトロールは、校門で朝早くから、登校する生徒1人1人にあいさつを毎日かわしてくれ、その事から、「私たちは見守られているんだな」と思うと、とても安心して、うれしくなりました。これからも、あいさつを心がけていきたいです。

②いつも、みまもりありがとうございます。あいさつを大切にする事を知ったのは、みまもりパトロールの人のおかげかもしれません。私は、ちいさいころは、内気でしたが、あいさつをきに外で元気にあそべるようになりました。これからも元気にがんばりましょう！  
(五小・4年生・女子)

①まいあさげんきよくあいさつしてくれて、がんばるぞというきもちになります。

②いつも晴れのひも、あめのひも、あさはやくからみまもってくれてありがとうございます  
(五小・1年生・男子)

いつも見まもってくれてありがとうございます。わたしはいつもえがおで「さようなら」とこえをかけてくれて、とてもうれしくなります。車がきたらちゅういしてくれます。いつもいてくれるのであんしんします。これからもよろしくおねがいします。  
(五小・2年生・女子)

①いつもみまもってくれてうれしかった。

②自分からあいさつしなくてもしてくれたから自分からも言えるようになった。それにとってもうれしかった。  
(五小・2年生・男子)

①雨の日でも毎日自分たちより早くいてうれしかったです。

②早くからいてかぜをひかないでください。(五小・3年生・女子)

いつも「おはようございます」といったら「おはよう」といってくれてうれしかった。

(五小・3年生・男子)

①PTAの人がみまもりしてくれる。

②おじいさんいつも、PTAのみなさんいつも、みまもってくれてありがとうございます。

(五小・3年生・男子)

①いつもあいさつをすとかえしてくれる。遠足や社会科見学の行くときにいってらっしゃいとかを言ってくれる。

②いつもぼくたちを見守っていただきありがとうございます。これからはぼくたちのことを見守ってください。(五小・3年生・男子)

①みまもってくれるから、うれしかったです。

②みんなをみまもってくれている人がいるから安心しました。(五小・3年生・女子)

ぶんぼうぐやおじさんが毎日あいさつしてくれるのでうれしい。(五小・3年生・女子)

みまもってくれてありがとうございます。これからは、あいさつをわすれないようにできるだけしようと思います。(五小・3年生・女子)

いつも、見まもってくれてありがとうございます。これからはぼくはいつも、あいさつします。(五小・3年生・男子)

いつもありがとうございます。雨の日も風の日もたいへんですね。これからはお体にきをつけて、がんばってください。(五小・3年生・男子)

いつもみまもってくれる人がいるから登下校するときにあんしんして登下校できます。いつもありがとうございます。いつもさきにあいさつしていつもいわれてからいうのでじ分でもさきにいうことをいしきしようと思っています。またこれからはぼくたちがあんしんできるようにみまもってください。(五小・3年生・男子)

いつも、いつもおはようございますや、さようならをいって来て、とてもうれしいです。これからはがんばってください。(五小・3年生・女子)

朝は、元気よくあいさつしてくれたり、帰りは道は元気よくこんにちはといってくれてありがとうございます。これからは、見まもってください。(五小・3年生・男子)

いつも登校するときに見まもってくれてありがとうございます。おかげで楽しい学校へ行けたり、じこにならなかつたりします。これからは朝、元気よく、「おはようございます。」と言います。これからも見まもってください。よろしくおねがいします。

(五小・3年生・女子)

①私は、学校の行き、帰り毎日あいさつをしていて、たまに「いつもありがとうございます。」と言ってくれるので、やりがいがあってとてもうれしかったです。

②登下校を見守ってくれているので、安心して安全に登校したりじゅぎょうをうけたりできます。朝早くから、夜おそくまでお仕事はたいへんですがこれからもよろしくおねがいします。

(五小・3年生・女子)

いつもみまもってくれてありがとうございます。帰りなどにお話をする時間があればしてください。がんばってください。

(五小・3年生・女子)

①あいさつをすると、いつも笑顔であいさつをしてくれます。お話して下さることも、多いので、元気がもりもりわいてきます。

②いつも登下校のときに、わたしたちを見まもっていただき、ありがとうございます。あいさつをするときに、笑顔でかえしてくれるので、朝に元気パワーがチャージされて、気持ちのいい朝になります。これからもおねがいします。

(五小・3年生・女子)

①いつもあいさつをするとかえってくるのがうれしいです。

②いつもみまもってくれてありがとうございます。みまもってくれる人はみなさんやさしくていつもほっとします。これからもがんばってください。

(五小・3年生・女子)

①いつも「きをつけてね」「おはようございます」「いってらっしゃい」をいってくれてうれしい。

②いつも登下校している時、見まもってくれてありがとうございます。安全に学校に行けてうれしいです。これからもがんばってください。

(五小・3年生・女子)

①いつもやさしく話しかけてくれて、悲しいときも元気がでます。友だちをまっているときに「きょうはどうしたの」というふうに聞いてくれてうれしいです。

②いつもわたしたちのことを見まもってくれてありがとうございます。またお話してください。

(五小・3年生・女子)

## 子供たちから「ありがとう」の言葉が、これだけ寄せられています！

いつもみてくれてありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。

いつもみまもってくれてありがとうございます。これからもがんばってください。

いつも校門の前で、雨の日もあいさつしてくれてありがとうございます。

毎日見まもってくれてありがとうございます。かぜをひかないようにしてください。

かぜをひかないでください。

毎日やさしくこえをかけてくれてありがとうございます。

「おはよう」といってくれてありがとうございます。

さむい中やあつい中でもいつも「おはよう」と言ってくれていて、ありがとうございます。

いつもあんぜんを見まもってくれてありがとうございます。

毎日とてもたいへんなのにありがとうございます。

いつもみまもってくれてありがとうございます。ぼくたちも車などに気をつけます。

いつも子どもをみまもってくれてありがとうございます。

雨の中、暑い中、寒い中いつも見守ってくれて、ありがとうございます。

いつも私達が安全でいられるように見守ってくれてありがとうございます。

よるまでみまもってくれてありがとうございます。

いつもみまもってくれてありがとうございます。おかげでいつもあんしんしてとうげこうができます。

いつも見まもってくれてありがとうございます。これからも、ずっと見まもってください。

わらって、わたしをみまもってくれてありがとうございます。



<保護者の方から>

- ①みまもってもらってうれしかったこと
- ②いつもみまもってくれている方への言葉

(学校・学年・性別)

①登校も下校も門を静かに出るより「あいさつ」が出来る事が嬉しい。安心します。1人で帰る時は心細いので元気がでます。鼻血が良く出るので、大丈夫?と気にかけてくれたりするの嬉しいです。特に事件があった時は不安な気持ちでいるので元気にさようなら!と言ってくれると安心します。

②いつも明るく声を掛けてくれて安心して感謝しています。不安な気持ちから一気に元気になるれます。これからも見守り宜しくお願いします!(一小・2年生・女子の保護者)

①あいさつを返してくれていつも笑顔でみまもってくれて嬉しく思う。ケガをした友達がいた際、学童へ連絡してくれたり子供たちのためにすぐに対応していただき助かりました。

②いつもあたたかく見守っていただきありがとうございます。これからもよろしく願います。(一小・3年生・女子の保護者)

いつも登下校を見守って下さりありがとうございます。新1年生で登下校が心配ですが、みまもりパトロールの方々がいらっしゃって心強いです。(一小・1年生・女子の保護者)

安心して学校へ行くことができます。うれしいです。(一小・4年生・女子の保護者)

いつも校門でお会いしますが、子供達をあたたかく見守ってくださっているので安心できます。ありがとうございます。(一小・保護者)

①朝、ごあいさつをしてくれるのでうれしいと娘が申しております。

②毎朝、本当にありがとうございます。安心して登校させることができます。

(三小・2年生・女子の保護者)

①帰宅後、子供(小2・男子)が「パトロールの人が、自転車が来た時に守ってくれたんだよ!」と嬉しそうに話したことがありました。(パトロールの方が自転車を誘導して下さったのが嬉しかったようです。)

②低学年は特に不安がたくさんあるので、心強く安心したようです。

親としても、入学式の時から働いているので、したくても見守りが出来ないで、とても有難く思っております。入学時に子供に「パトロールの方の有難さ」を説明し、登下校の時は「感謝を込めて」あいさつをするように話してあります。私も、保護者会に行く時など「いつもありがとうございます。」と必ずごあいさつしております。

(三小・2年生・男子の保護者)

小学校に入って7日目の帰り道、どこに帰ったらよいかわからない娘を丁寧に見守って下さり、家までおくり届けてくださいました。どうもありがとうございました。

(三小・2年生・女子の保護者)

友人と一緒に下校時、「今、何時かな～??」と話していたら、パトロールのおじさんが教えてくれました。それから毎日教えてくれるようになり、今では「今、何時でしょうか??」と反対に質問されるそうです、それが毎日…毎日…。息子はとても楽しみにしております！ありがとうございます。

(三小・6年生・男子の保護者)

①登下校の時、いつも見守って頂き、とても感謝しています。子供が低学年の時に、家を出る時は大丈夫だったのですが、登校中に突然吐いた事がありました。みまもりパトロールの方が、わざわざ連れて帰ってくれ、受診の心配までしてくれました。子供の事がとにかく心配で受診に走りました。お礼に行くと、子供の吐物まで片づけてくださったり等、人づてに聞き本当にお世話になりました。

②ただ安全を見守ってくれるだけでなく、温かい声かけお心づかいに、こちらも気持ちがあたためかくなります。ありがとうございます。そして、これからもよろしくお願ひします。

(五小・5年生・男子の保護者)

登下校、パトロールの方たちが見守っていてくださることで、朝早くから仕事に出かける時でも安心して子どもを学校へ行かせることができます。子どもだけでなく、通勤中の大人にも笑顔であいさつしてくださることがとてもうれしい。いつもありがとうございます。

(五小・4年生・女子の保護者)

①毎日、あいさつをしてくれるので、朝から元気になれます。とても良い気分です。いつもありがとうございます。

②毎日子ども達を見守って頂き、とても安心です。これから寒い季節になってきますが、体調気をつけて下さい。これからも宜しくお願ひします。

(五小・1年生・男子の保護者)

①五小まつりの時だったと思います。私(母)と仕事が休みだった次男(社会人・20才)と娘(小1)と学校に向かった時、突然次男が「うわ～懐かし～いあの緑のおじさんまだいてくれているんだ～お母さん覚えてる～」と言ってきました。(見守りパトロールの方々を我が家では緑のおじさんと呼んでいます。)無論私は毎日学校に通ってはいなかったのですが「覚えてないよ～」と答えました。息子は自分が通っている時からいっしょのことを教えてくれて、妹に「ちゃんと挨拶しなさい」と促していました。普段は先生方にお世話になりながら日常生活を無事に過ごしている気でいましたが、他にも沢山の方々のお陰で『今』があるのだと改めて気づかされました。いつもありがとうございます。

②暑い日がようやく終わったと思ったら、そろそろ寒い日がやってきます。子供達もお陰様で元気に学校に通うことができます。皆様もお身体ご自愛下さい。いつもありがとうございます。

ざいます。

(五小・1年生・女子の保護者)

①うちの学校では、民間の某会社の方が毎朝、通学路の一番トラフィックが多い交差点に立ってくれています。雨の日も風の日も毎日、その会社から1人、必ず出て来てくれて、通学する子供たちを守ってくれています。意外と細い道なのですが、バス通りで結構朝は急いでいる。車も多いのであの見守りの人がいないと心配ですが、必ず毎日立ってくれているのでホッとします。

②1年生で入学した当初、沢山の祖父母が子供の通学につきそって付いて来ていました。それが、すぐに少なくなり、数ヶ月しないうちにほとんど居なくなりました。それは、あの大切な交差点にいつも立って見守ってくれているおじさんが居るから、親たちも安心して学校前迄送らなくなりました。本当に心から感謝しています。ありがとうございます！！

(五小・1年生・女子の保護者)

いつもみまもりありがとうございます。皆さまのおかげで、親の私たちは子供達を学校へ送り出せています。これからも宜しくお願い致します。(五小・2年生・男子の保護者)

暑い日も寒い日も雨の日も風の日もいつも子どもたちの安全を見守ってくださってありがとうございます。(五小・1年生・女子の保護者)

いつも「きょうの給食は何だったかな？」と声掛けしてもらっている様です。いつもみまもってくれてありがとうございます。(五小・1年生・男子の保護者)

朝の登下校は車の交通量も多く危険な箇所もありますが、みまもりの方々毎日立ってくださっているのおかげで安心して子供を送り出すことができます。朝早くから、また雨の日も笑顔で横断歩道で誘導して下さる姿に本当に頭の下がる思いと感謝の気持ちでいっぱいです。子供達にもそんな方々のお陰で安全に通学できることを感謝できるよう、しっかり伝えていきたいと思えます。この場を借りてみまもりパトロールの方々いつもありがとうございますとお伝えください。(和泉小・1年生・男子の保護者)

①主人が娘と登校した際に娘からもあいさつをしたようですし、パトロールの方もあいさつをしてくれたようでした。安全を見て頂いている方と気持ちよいあいさつをして登校できているようです。

②いつも子供たちの安全のために朝早くからありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。(和泉小・1年生・女子の保護者)

①台風の時、登校時間が変更になり、いつもとは違う時間になっていたにもかかわらず、パトロールの方が、きちんとその変更時刻にもみまもりをして下さっていて、助かりました。いつも安心して子供を送り出しています。

②雨の日も風の日も、毎日毎日みまもりをして下さって、本当にありがとうございます。

まつぎや きゆう まえしやうてんがい まえ ほどう せま こうつうりやう しんぱい  
松坂屋(旧 四小前商店街)前は、とても歩道が狭く交通量もあるので心配していましたが、  
パトロールの方のおかげで、いつも安心して子供を送り出しています。

(和泉小・5年生・男子の保護者)

ちいき 子どもたちを見守る大人がいるという、ごく自然な行為が、子供達には安心感を与えて  
いると思う。

(和泉小区域・40歳代男性)

じつさい 目にしていないのですが、むすめ が小学校から帰る際に「気をつけてね～」と声をかけ  
てくださった地域の方がいたようで嬉しく思いました。守られている感じで。やはり自分の  
子はもちろん周りのお子さんも危なそうなら注意したりとか、「気をつけて」や「暗くなる  
から早く帰りな」など、むかし じぶん 昔の自分たちの小さい頃みたいに声掛けする地域でありたい。

(和泉小区域・30歳代女性)

いつもパトロールをしていただき、ありがとうございます。子どもの下校時間に合わせてパト  
ロールをして下さっているのも、親としても安心感があります。また、子ども達に声をかけ  
て頂けるので、ちいき 地域の方の顔を覚えることができ、何か危険な事があつた時にも助けを求  
めやすいと思います。“犯罪抑止”としての効果も、とても期待できると思いますので、こ  
れからもどうぞ宜しくお願い致します。

(和泉小区域・40歳代女性)

①誰にでも元気に「おはよう」と声をかけてくれます。子供たちにも、通勤する私にも。  
ボランティア精神あふれる皆様の笑顔とあいさつに、げん 元気づけられます。

②いつもありがとうございます。

(緑野小・2年生・女子の保護者)

「あいさつでえがおあふれるこまへの輪」

平成28年12月発行(H28-46)

狛江市総務部安心安全課

〒201-8585 東京都狛江市和泉本町1-1-5

TEL: 03-3430-1111

庁内印刷・無償